けふ來連した衆議院議

一行

## 議長 口支兩國少

## で沙を送げしめ以て両國代表の態度を歩み寄らしめんとするもので像でられるがアリアン氏は得るやう努力されたもので解せらる、即ちその結果に依り次門はブリアン議長をして日支両國代表と先づ理事會で係成された理事會の解決案に修正を加へ日支殿國代表が軽び会職の試論に解離なる議論が關けず事な戦會し、日支殿國代表は共に線職しアメリカ代表ギルバート氏は飛續き出艦した、職して本日の會議では日支殿國の懲婦に鑑賞をし、日支殿國代表は共に線職しアメリカ代表ギルバート氏は飛續き出艦した、職して本日の會議では日支殿國の懲婦に鑑賞をし、日支殿國代表は共に線職しアメリカ代表ギルバート氏は飛續き出艦した、職して本日の會議では日支殿國の懲婦に鑑賞をし、日支殿國代表は共に線職してメリカ代表ギルバート氏は飛續を出 職長兩代表と交渉開始

に日本軍の解實なる敵遇と管理なり、から大利のでは、一般に大力を受け、一般にある。 いっと では 大人保護につき 一層大なる保障を 奥へもむる事と 不可能と主張して居るが右の 二點以外に就ては 一般 大利を 豫じめ確定する事を不可能と主張して居るが右の 二點以外に就ては は撤兵期を 豫じめ確定する事を不可能と主張して居るが右の 二點以外に就ては は撤兵期を 豫じめ確定する事を不可能と主張して居るが右の 二點以外に就ては 撤兵期を 豫じめ確定する事を不可能と主張して国家がには依然反對を 續け且

南陸相參內

容園代表に強い印象を乗へたので可能事機説明のステートメントが

ー流歌、新を擦顾する傷へたさい はスチムソン國務照にオプザーバ はスチムソン國務照にオプザーバ

南京ご馮園兩氏の行動を監視

國際的有事にも備ふ

發表した日本軍隊撤退不 集秘密會議を開いたが、

**介石氏の代表に目下江西にありて共産軍省職者を安敷な監視すると共に一朝國際院に有事の際はロシア** 

・五、六、七、八、九及び警衛第一、二の谷師を港市 ・腹にあり交通の機廠を振り形京及び歴、職喇氏の行 ・腹にあり交通の機廠を振り形京及び歴、職喇氏の行 ・のは、大、七、八、九及び警衛第一、二の谷師を港市

#### **息見書理由提出** 八表出席反對

出淵大使より說明

自衛軍 **凌印清氏**の 

して眺地する後印 

十九日四民政府記念邀に吳権賦氏 李濟琛氏等

響を停し一器に 蔣介石氏と會見

渡す確り、國を思はす、自分だけ 世際の職備さかや、前京上海は明が の事を考べる。

さすがはふるのにはの、光澤共手になったはなったの勢力、感謝の裡に服みありに服みあり、 地域など残ってるたが、眼は 世級のあたりに追奏があり、観色 か

クラカび御苦勢千萬。 文を送つた、雑魚のさゝ交り、 文を送つた、雑魚のさゝ交り、 魚のさい交り、お

東北民衆代表研修子、満洲新政東北民衆代表研修子、溝通部、大東北民衆代表研修子、東北民衆代表研修子、溝通新政

の果を探りたくない象接、香港ですらも内外機の紫徒駿戦事代ばかったも内外機の紫徒駿戦事代ばか 繁築の穀粉だけはシッカリ戦む。

無係性徴兵を賦然担絶すれば形が悪化を発展体性徴兵を賦然担絶すれば形が悪化を発した。

滿洲財界を 特に調査

衆議院議員視察團長

由谷代議士語る

は全くない、國論は一本調子なされてあるが、有の様な収れされてあるが、有の様な収れされてあるが、有の様な収

全月一杯 各地を廻り軍隊の 獣間をなる朝鮮に出て更に強得 に行くつもりである

調査の上で

整明せん

氏はばいかる鬼能上最近の經濟事

では、ことは、ことにおけるボイコットなんだから では、こともと泣面に様で除程園民は、ファイのでは、ファイのでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファイのでは、ファインでは、ファではでは、ファインでは、ファインでは、ファインでは、ファインでは、ファインでは、ファインでは、ファインでは、ファインでは、ファイン

らうが、萬事よろし にぬやうさは、こい にぬやうさは、こい

油 なく知つてぬた。で、三木本奏には恒さいふ男が、何處で値をして何うなつたか――さういふこさ

て張作淑の下で、飾いたこさのあ

南部正雄が懐しさうに云つた。 君は何ういふ態度な執るれ」 脱出

一 君はどういふ態度を執るかれ」 「也速該機の家来である程は…」 「私に忠戦でございます」 「我に忠戦でございます」 「アッハハ、不呼能でこさいま意さらしく見張つて見せた。

等が利用品三種 物物で 一種類種

一十三四才の編物 スエダー ▲男児ヌエダー三種 スエダー ▲男児ヌエダー三種

「他連該標の栄素である。ことでは、一人のか」

三木本はさう云つてニャリさし 一下をこで一つ軽直に開かう、製造 か勝な調子に執儀を立てたが、 豫約註文殺到!!

**大至急ぉ求め下さい** 

(本書の内容の一部)

### 心は磐山で旗擧げ 宣撫使凌印清氏

直接交渉に

支那にとり不利

施支那代表の聲明

學に錦州を衝かん

戦事、又は小便、ごれでもよろし の部屋へ選入つて来た。 の部屋へ選入つて来た。 をになった時一人の男が、假塞

「いろく、お世話もいたしますと でかいまして、絶難に職能と 変感でありまして、絶難に職能と 変感でありまして、絶難に職能と

沙漠の古城へ

ささもに出席後、蔣介福氏を約一

てゆる、「何彼さご命じ下さいます」 うございますが、萬事皆様のいろ

明が、目下は嫉話也速該様の下に、明が、目下は嫉話也速該様の下に、いばへてゐる者にございます。姓名 「君々、そんなここは解ってゐるさ よ。が、お互ひ日本人だ。れ、三 ま 木本君をうぢやアないか、だから 君もこの駄を含んで……」

寒で、古い弦の背殿を一着してる かうその悪は自己総分をした。 「それさへお解りでこざいました

日本人ではいます。さ

初版忽ち賣切 | 絶讃 型==は編物界第一流の講 内容=は編物界第一流の講 の最重質型。 ト刷りで最も鮮明。 のアートペーパーを用ひ紙===は全誌面悉く口繪用 空前の編物全集!!

画しませずおさなしく傍聴し本画 政府は不職條約の義物に難する注 勸告せん 米政府も結局 大會を開き大規模の職額遊行を祝いた。大會を開き大規模の職額遊行を祝いた。 滿洲事態回復

を考慮する**除**地はない

米代表は

全然沈默

我代表、理事國に報

3

米代表ギルバート氏は今日まで一【南京特體十九日孁】學生職合會戦、日本政府の反點を把切りオアは、日本政府の反點を把切りオアは、日本政府の反點を把切りオアは、日本政府の反點を把切りオアは、「自一接一次、法 「人」」 た後同様な動告文を瞬國政府に送った後同様な動告文を瞬國政府に送った。 が、多分歐洲列張が右動告文を日支剛國に 送達するや否や明官を避けてゐる と

日支融國 (動管文を打撃した 政府は不戦修約総部國の一さして 政府は不戦修約総部國の一さして

はスチムソン氏さ會見後語る はスチムソン氏さ會見後語る 南州の事態は良くなつた、休業の 中の經濟機関も再開中で飛行機 は、チムソン氏さ會見後語る に據る都市爆撃もこのま、ださ は、サムアントン十九日登 出源大庫 田 諾威も勧告

史

順三

名 関長由谷義治氏に引率される衆議院議員滿鮮視察團一行十三 原田男百相訪問



米政府に通告 将の東で子な低、鬼響徹、異變嫉がある。本へ配った。本では、鬼響徹、異變嫉嫉ない。 電根を訪ひ録近の職盟及アメリカ 関東京二十日景』西園寺公秘書原

機についても意見の交換なならた。

▲沼田嘉一郎氏(大阪市會議員) 崎嘉郎氏(大連砌議、音記長) 日八時着列車にて奉天よ时氏(滿皺々道部聯選課 氏C演樂理事) 二十日 以即氏(大連基督教育年

▲山田久太郎氏(高岡新聞社長) ▲敦國同志會員一行二十六名 同一本教國同志會員一行二十六名 同上 連一十万階のばいかる丸にて來

和洋服用編ショール四種

至るまで親切に詳述されてゐますこの外、基本編から、編物材料の

ては事態の重大化と地に東都谷 は語る

選出した學生サ六

村午前一時中に至るし郷まらす観舎一流ごころの三田尻、快楽が体然、大一は値下げに焼いてゐるも

即ち三田尻、

ろあり結局大勢は三田尻、快樂を

回數

=

四

五.

六

七

八

九

計

0

0

0

0

慶應

0

1

0

0

ける來連した東都七大學生親察園

會慰明書の英安版は近く勝橋次第登送するさ 電影明書の英安版は近く勝橋次第登送すること、なり手配中であったが低々登送した電流緩東京支配から通知があった。なほ社覧ったが低々登送した電流緩東京支配から通知があった。なほ社覧ったが低々登送した電流緩東京支配から通知があった。なほ社覧中である。

一般に注意を要すると

育ボ

大會

來月三日開催に決る

藝酌婦の花代

逢廓も値下

等級をつけて實現か

一方應接間の設置を急ぐ

元氣潑剌

七大學生團來る

辯論部から選出され

實狀を見て内地遊説

れた塗板・盗賊私会では十九一年大連械番の花代値下計畫に刺戟さ

うさいふにあるに難し三田尻、快いないのであるから公定値

下が管理すれば総ち影響を来すのといふにあるに難し三田院、快まるとから大連電番の明視の八国他ので現在他

等版画は何れる赤色の胸章をを飛ばして市民を感験してゐるが

を市街に使入せらめ盛んに騎馬強兵馬賊順は二十日末明その一

の おこれな納れ 継新に市街に 撒人のおこれな納れ 継新に 取し 大洋二萬七千元 化果に使者を派し大洋二萬七千元 化果に使者を派し大洋二萬七千元 のおこれな納れ 継新に 市街に 散め

事變聲明書

社員會婦人部から

聯盟婦人部に送附

人の立場で

完全に通江口を包置したる

通江口ごは妥協成立

開原城襲擊に

兵匪團移動

#### U, 3 滿鐵殉職社 員追悼會

大連民政署治艦の沼田嘉一郎氏の一

けさ公主嶺の支那街で

八圖、紫紋様(一時間総綴)三圖、紫紋様(一時間総綴)三圖、紫紋様(一時間総綴)三個を解き花代像下間壁がら観音である。この結果明様としてを解するが、これを最後さしてを解するが、これを最後さして

井田警部補射た

容疑者が逃亡を企て

..

大学戦・ で大学戦・ 大学戦・ 大学戦・ 大学戦・

松内則三氏がキ

講演會日程

活成地事業に、十る総特會総に譲渡 全二十一日、二十二日の両日午後 三時より市役所市會議場に於て 一方面委員の理想を實際」に就

職し一般講演「現代世想で方

けふ決定

一業組合は

**基督教大會か** 

**あり日支谷宗派僧侶の職総神に遺族を始め参州者燃管し十一時別式した【寫真は建設代理大森理事の追悼辞期間】 籔日支入終二百名越に在州谷理事次長以下社覧参數参州と概載代理大森理事、社域総代山湖社戦會総事長の無望な満縄の第五四殉職社員追悼會は二十日午前十時より協和會館短職者記念堂前庭において集行「大温をもみれる)** 『理事、社員總代山岡社員會較事長の郷電なる追悼静崩置の影響的底において無行、大連及び涨税各地よりの帰職者遺



## 北滿の空氣平穩

戊は松心式を溯り十九日ハルビン「ハルビン特電ニ十日孁」馬出山 避難中の馬、萬氏ら齊々哈爾へ 清水領事や歸任す

| 比較能よく秩序が慌たれ昨 | 脱したらしく暢かな感じがする | は二十日號より緊眼医療と影響に含く暗がに向った、青々 | 北浦一般の崇氣は使さなく戦機を | 安なほまらず鬱暖中であるが版画といて診難してゐた萬國蛋 | 宍青々哈爾に言るここになつた。 | 古城子等に一千七百名餘あずて不足に込む潮り十九日ハルピン 事及び館覧一同は二十日午後三時 | 古城子等に一千七百名餘あずて不足に込む潮り十九日ハルピン 事及び館覧一同は二十日午後三時 | るも三力は今尚砂恵子、慶霊祭、たばと海町の一十五日 | 中の一十五日 | 日の一十五日 | 中の一十五日 | 中の一十五日 | 中の一十五日 | 中の一十五日 | 中の一十五日 | 中の一十五日 | 中の 万面事業の

古城子等に一千七百名除めりて不 は二十一種より解脱縣城を襲撃すべして家語し移動を開始した機響すであるが版響す

医生後一年か迎へるがこれな好機 大連におけるが耐委員事業も既に 沿田氏來る

受入防止を注意

滿鐵會計課から通牒

特に増加せぬ

大連署司法係談

るが今度大連の方から 非さいたるが今度大連の方から 非さいなるがであるものであれるものであれる。 **画常粉を**覚褶田嘉一郎氏を揺鴨同さして同事業の権威者たる大阪方 になり溜田氏は二十

御家で新聞舎を殴なく御が覧に行幸、安選・根、高神郷監の 一般」天皇陛下には今

偽造銀貨

警視廳に行幸

石あたりの長打で應援戦が喜ばす

見 川川石瀬原尾野 佐富宮佐伊三杉弘編 佐富宮佐伊三杉弘編 897234561 7734981

中田智部補の荷削職部に賈通統領を責はせた上茂接局後がの民家に逃げ込み撃銃を戦勢強進出動軍隊、 中たるに突埋逃走を使てたるをもつて非田智部補はこれを捕へた郷が張は騰し持ちたる撃銃を致勢、 本器に連行すべく撃隊に行き巡討局長 一行、孤蛮山の宅にいたり同人な連行支那衛西大街にきしか、 本器に連行すべく撃隊に行き巡討局長 一行、孤蛮山の宅にいたり同人な連行支那衛西大街にきしか、 本書に連行すべく撃隊に行き巡討局長 一行、孤蛮山の宅にいたり同人な連行支那衛西大街にきしか、 本書に連行すべく撃隊に行き巡討局長 一行、孤蛮山の宅にいたり同人な連行支那衛西大街にきしか、 本書に連行すべく撃隊に行き巡討局長 一行、孤蛮山の宅にいたり同人な連行支那衛西大街にさしか、 本書に対している。 射殺された、井田智部神は消災路院にて治療中なるも生命危篤である。この急報に関 應援歌を高唱 なは第二案さらては現在の一本変にする意見もあり、傾れにもても他の花術に先立ち値下さ相俟つて

熱狂裡

物凄い二回戰人氣

置によって人氣を

丁等 阪等 所 西本場 役 終 大 場

時ん待つ 早大先攻 福田と上野

郷四氏徹蜒の下に早大程率にて際 戦は二十日午後二時五分より(球 戦は二十日午後二時五分より(球 の如し、 
「脚準のラインアップ左

作の洋畵全盛 滿展の搬入締切 定されて 関き 満場一致 な以て東 が小結政験 できることに決

能ケ浦ヤマ ス衝突絶命

門司の火事

昭和六年十月二十日 氏子各位

大連神社社務所

報

育法務事項、相場表 前法の決算報告並考 情況、銀行會

**埠頭及市中在庫数量** 

憤慨して自殺

及んだものであることれたのを情間とて有の始末にもれたのを情間とて有の始末に **光** 氣隙 能

● 根校生徒 ● 機校生徒 ・ はず回数を三回さす、C 報別 ・ はず回数を三回さす、C 報別 ・ はず回数を三回さす、C 報別 ・ はず回数を三回さす、C 報別 ・ はず回数を三回さす。C 報別 西の風 温度 **曇**二十二日

特

目

特價提供

金百風は二三五風八五銭 第 一五・八 六・六 法 順 一五・八 六・六 法 順 一五・八 六・六 六・六 法 [ 一時 日本 | 一時 日

道で常日午前九時より立柱祭執行可致此段甲滅候被下度此段謹告候也一十二日午前十時より執行可致候條御列席二十二日午前十時より執行可致候條御列席

滿 洲 興

調査 大連市駿河町 一(電話四七 六六番)

# 度好版技

## 包目

外に羽二重肩入、白紅絹奥裏四外に羽二重肩入、白紅絹奥裏四枚分 八十五錢均一個九十五錢均一個五十錢より上十五錢。 一個五十錢より一個五十錢より 白紅絹奧裏用御德用品豐富 島飛び 問 々御小錦 

連浪速町

### 大連名物

駅氏は二十日午前九時入港ばいか る 城にて修建したが 機中にて譲る この大會には世界四十八ヶ國の で表が出席と盛大なものでした が獨逸の如きは八十名の代表を が知道のがまた。 建基督教部年會館機能事中胎悟太十回世界基督教大會に出席した太十四世界基督教大會に出席した太 浪華洋行 0 

ラ

~

**浪華洋行** 全店を擧げて大々的に開催致します廿四日より廿八日まで 此度增築擴 1一年一回五日間限5 間限りの『大藏ザラ 此度增築擴張の店内にて 十四日より廿八日 まで五日間 (関店午前八時中) へ」は

数決を切て押砂るものと見られて 二十億の管理は鯱かのごろって、

るる

小起訴に決る

《東京二十二發》大日本相撲協會

武藏山大關に

提供品は悉く優良 心が出來しかも値段は最安値! から御安

浪華洋行獨持の見切品ご突飛な掘出し 正價十圓のものが僅に一圓餘で―なごの掘出し物もあり なる程の思ひ切つた見切値段で提供! 在庫中の端もの シュミ付など一掃の為 アットお驚きに

なく 御用意は浪華洋行の『大藏ザラ お早々御來店をお待ち申上げ 詳細は廿二日の本紙夕刊に發表致しますから 見切品掘出し物は毎日新しく差し加へます ひ上げます ます ます へ』を御見遁 御期待を

冬の 3

連

廿三日は準備の爲休業

## 信

P

魔備、其他一般事項 連迅=密級=確正

#### 現出代時一エフカ大

一目でわかる「主婦之友」主催の大展覧會

講習會で共に廿日から二

すで藥祕の粧化てしそ藥名の偽外

本台州店

東洋クロー THE BOX OF THE PARTY OF THE PAR 西瓜河州市 通西市連大 店商彦豊田太 樹木六九四南 東洋燃料研究府责任製造

眼

THE PARTY OF THE P

理料西蘭佛

連鎖劇 十日 畵 " り午後五時開演 水 會 實 行 演

大連 市 信 濃 MI

市

場

祖役員重任か組役員重任か

た 動に大連編制 現代の は、これで共に変 一 大田より一割方の値上げを実施する。倫教の課本部より お海を開発を開発を開発を開発を の位上げを実施する。倫教の課本部より お海支部終 である。 一般主義を である。 一般主義に まっても である。 これで共に まっても である。 これで共に まっても である。 これで 共に まっても である。 これで まっても でする これでも でする これでも でする これで まっても でする これでも でする これでも でする まっても でする これでも でする まっても です まっても でする まっても でする まっても でする まっても でする まっても でする まっても でする ま

を持ら、保製艇の出機振り機働な 不派に需要者は何れし関いな態度 不派に需要者は何れし関いな態度 を持ちるが打ち観し業殊な

が緩和方を が緩和方を が緩和方を が緩和方を が緩和方を が緩和方を が緩和方を なるが跳れつけられたるもの。 かも、只那人製材上場野村は從 如し、只那人製材上場野村は從 かられる程度にて提業網織して たるに至りたるもの多く本乳材の るに至りたるもの多く本乳材の るに至りたるもの多く本乳材の あるに至りたるもの多く本乳材の のに至りたるもの多く本乳材の のに至りたるもの多く本乳材の のに至りたるもの多く本乳材の のに至りたるもの多く本乳材の

きのふから歐航同盟

更に大連積撒豆油も同様に

割方値上

本邦材の販路に

米露材が喰込む

最近上海の木材商況

し、燐寸工場に将来を憂慮し之りさて差押へる等全く取引社絡 燐寸製品にても材料が日本材な

月中に於る

上海の貿易狀況

日支事變で影響甚大

思はる、が輸出の方は奥地農産出趣製をく珍らもく不振を示した、滿洲北支那方面は需要期に入り商況初め順調に見えたが月入り商況初め順調に見えたが月入り商況初め順調に見えたが月本。計江地方は排日貨の爲め本邦島の商談殆ご杜趙に隔つた、な品の商談殆ご杜趙に隔つた、な品の商談殆ご杜趙に隔つた、な品の商談殆ご杜趙に隔つた、な品の商談弟ご杜趙に隔つた、な品の商談弟ご杜趙に陥つた、な品の商談弟ごは一月以降上海の累計輸入三億に一月以降上海の累計輸入三億に一月以降上海の爲りを申心となる。

復奮缺況につきたの近く語る 管銀號及び漫業銀行の業務開始 は今日までの所極めて

なる。若心銀短線和な管理して置いる。若心銀短線和な管理して世界なりのでは悪な質な結果に

◆取引の内容と利用の妙

では四個月以内さなって居るのは常職(中個月以内さなって居るのはは不便へ和を発いない。 を非対策線系は暫置排職が、一個月年物ののは常職(中個月年物)の二限 が銀連線系は暫置排職が、一個月年物)の二限 が銀連線系は暫置排職が、一個月年物)の二限 を非対策をしていているない。 を非対策をしていているない。 を非対策をしていているない。 を非対策をしていているない。 を非対策をしていているない。 を非対策をしていているない。 を非対策をしていている。 を非対策をしていている。 を非対策をしていている。 を非対策をしていている。 を非対策をしていている。 を非対策をいている。 を非対策をいている。 をいている。 をいるができまするには何度も乗替る。 といるが、一個月年物)の二限 をいるのには不便へ和を発わない。 のには不便へ和を発わない。 のには、 のに

奉天の諸機關 漸次復舊す

職所するこころによれば存職式されて ・ で選も來月の總會にて行ばれるが ・ で選も來月の總會にて行ばれるが ・ で選も來月の總會にて行ばれるが

ではいるであらう、以上は中心 にこになるであらう、以上は中心 になるであらう、以上は中心 になるであらう、以上は中心 になるであらう、以上は中心

新政権の骨組を形成しよう 首藤滿鐵理事談 ・他の小銀行も取付を恐れて休業 とてゐたのが官銀號の開店で弗 々開店と初めた、哈大洋の暴落 水衡官銀號の開鎖も詳しいここ は知らぬが已むを得ないここだ ちう、整理するにも暴涼するだ けらた後の方が無理な人為を加 つるより容易である、行政機關 の方では財政職の方はすつかり

荷物き不振日支紛擾で 般より特に注視されてゐる

**意見決定を避** 

超入出

輸組聯合總會

來月中旬に開催

專ら組合內部の基礎

固めに就き協議する

改善協議 けふ午後開催

最も安常の方法を識することはあに於ては戦威必繁を得ることはのに除去するさいふ大局から親てのに除去するさいふ大局から親て 

るが、第一顾會合では他場際することにある。 を定したる家の提出なかりしため次 を定したる家の提出なかりしため次 を定したる家の提出なかりしため次 を定したる家の提出なかりしため次 をによりて得たる所により破窓を の出版を繰りたる上記をすることにある。かく をごはなつてぬたものである、かく をごはなつてぬたものである、かく をごはなってもたものである、かく をごはなってもため、一様に関ふべきものためである。とかして後にの脚部では多かとは、一様般の會 をである、とかして各自の私家に、立ついては既に前他の會合で財験で會理事 るは財職を対める解画地球職合會理事 の出版を対める解画地球職合會理事 をである、とかして各自の私家に、なられて過去のであるから無目述の決定を見 をである。とかして各自の私家に、なられて経験としての物語であるが、第一場であるから無目述の決定を見 をである。とかして各自の私家に、なられて経験に、なられている。 でのであるから無目述の決定を見 をである。とかして各自の私家に、なられて過去のことだ。 での本語であるから無目述の決定を見 をである。とかして各自の私家に、なられている。 は要がの場合で財験がである。 で、一様の輸入でも歌加したた。 で、一様の輸入でも歌加したた。 をである。とかして表自の私家に、なられている。 は要が解析のでいるが関係を教験であるでは、といる。 をであるでは、といるとは、といる。 をであるといる。 をであるといる。 をであるといる。 をであるといる。 をであるでは、といると、 をであるといる。 をであるといる。 をであるでは、といると、 をであるといる。 をであるといる。 をで、またいと、なられて、と、 をで、またいと、と、 をで、またいと、 ◆…本月中旬の野外 質器は四百七十萬 質器は四百七十萬 が質器繊細の製だ が質器繊細の製だ 品 槃 三〇四〇 三〇1〇 出來高 五車 也 米 三五五〇 三五五〇 定期資合高(計九日)

材料區々 京油三七四五百箱本九〇百箱 京油三七四五百箱本九〇百箱 大豆 三〇八六車 六九車 六九車 二六車 六九車 二六車 六九車 當市弱保合

(單位應)

目 本年ノ本日 昨年ノ本日

之一齊高を示し東京短期の東新も ・ 大田九十銭高鐘新一 別・ 世 ・ 出資定期の前場寄は大新一 明高鐘 ・ 出資定期の前場寄は大新一 明高鐘 ・ 大新一 明高鐘 453.3 173.7 118,094,2 5.500,2 458.7 2,243.8 1.111.0 豆槃 885.0 鐵筋 土耳限 2.112.4 12,583,3 68.8 1,397.7

20.4 192.2 240.5 47.1 42.6 **麥爾芝大小蘇落雜豆** 22,0 177.2 0.83 39.4 156.0 84.8 子 825.9 67.4 49.6 336,2 縠 436.6 198-3 28,237,9 418.7 粕 555.4 1,719.9 101.4 188.0 豆共他 油 246.1 1.156.1 麥媳 粉 3,231.7 1.773.4 77.9 酌 1.9

GSE.5

207.2

0 0

板

麩

子

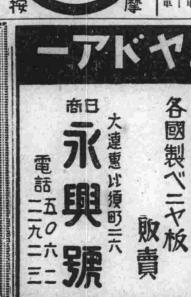
野田蘇南工藝社(顯數)

□一般看板●美術工藝の業

を 物の荷利き活潑なるため氣配頓み 物の荷利き活潑なるため氣配頓み に好化し貿氣起り相當手合せなみ 銀建取引開始 1.168.0 334.2







松尾盛男商店 圖

新分割引第四回賣出し!!・新分割引第四回賣出し!!・ 九

外科內分泌病 医學博士堀泛塞 大連告野町七一 電話三二六七番

正 全(銀勘定)
日本向参着兩(銀百川)元個の)
同 十五日買(同) 至1000
上海向参着買(銀百側)三兩00
上海向参看買(銀百側)三兩00
上海向零看買(銀百側)三兩00
上海向零看買(銀百側)三兩00

でその娘

11老引

九

六九九一兩

州造兵廠は毎日三十五萬地づへ 海道の傾向あり 上海標金

3

于二百八十 銀塊及爲替 大阪期米 前場引

況

合

九、九三三八〇枚 三二八〇枚 七六五〇00枚 七六五0枚 七六五0枚 七六五0枚 七六五0枚 

→本表相場十川三十一日迄、△印十一月抽飯●本表相場十川三十一日迄、△印十一月抽飯

七五三一十十現 月月月月月月初 棉 況の干出 産

十一時 男宝 二天平 1至之0十二時 男記 二天9 1至天9 1三天9 1三天9 1三天2

場から観整総糸定郷取引は総糸と鉄がするここが出来るやうな仕組になった一様点の動きを繋がるも利用であった一様点の動きを繋がるも利用であった一様にある。

長期取引まで出来るやうになっては 場合の知うした不利を発れることが出来る、即ち六個月以内のものがら銀市場であが見れることが出来る。 即ち六個月以内のものなられてある。 唯だ新しい試みであれることであれば、 たいのである。 唯だ新しい試みであれば、 でいってある。 唯だ新しい試みであれる。

十月中旬の.

「用車領十三港 真場戦左の如も(單 成 付手側)三港 真場戦左の如も(單 成 對外貿易 

三回な滅じその他は大い 壁織漁船は髪敷六隻、

般に相當の

製新株 二十三圓五十錢

場(保合) 當

11.18111

博多屋本店資都 四四五三年

為大衆料金・ 貸出 勉强

0

九日

大喜多道中東海道の東海道の

海為替情報

大の野長、裸道中記 ・ でがいるに使り ・ でがいるに使り ・ でがいるに使り ・ でがいるに使り ・ でがいます。 ・ でがいるに使り ・ でいるに使り ・ でいるには、 ・ でいるは、 三十錢粉格 

月月前一節後

後

限 100章 三 100章 三

格特氏関係地法院に保留さ ・ 大原語等の場合です。 ・ 大原語等の場合です。 ・ 大原語等の場合です。 ・ 大原語等の場合です。 ・ 大原語等の場合です。 ・ 大原語等のは、 ・ 大原語を、 ・ 大原語を 

の執りたる處置さ同様の行いへごも、今回の事件においへごも、今回の事件においへごも、今回の事件においてごも、今回の事件においてごも、今回の事件においている。

解決は却々困難

芳澤日本代表語る

要表に決し同五時半散會した 事態に関する奥鷲の並場ならびに 事態に関する奥鷲の並場ならびに が低か眺かにすべく左の繁明書を

型さしては大要左の如き内意か有: 日軽に窓銃化するが飛に難し関東 日本事態に繋する國際間の空氣は

版で現代の文明國においては決 して見る事の出來ない、又かゝ る軍隊を有する支那が正義な愛 打し軍規の嚴षで世界に公認されてゐる帝國軍隊を同一に論議 さるゝは甚だ意外とするさころ である

九

「一下、規係が自國の負民を虐殺。
 「一下、知何なる國際的關係がありさするも正常なる自衛権の行使を制する事は出來ない、又この度。
 「一下、現代が自國の負民を虐殺。
 「一下、現代を計算大使は語るがない。
 「一下、現代を計算大使は語るがない。
 「「中国の負民を虐殺。」
 「「東京特體廿日駿」ジュネーが來、等ながない。
 「東京特體廿日駿」ジュネーが來、等ながない。
 「東京特體廿日駿」ジュネーが來、等ながない。
 「東京特體廿日駿」ジュネーが來、等ながない。

事は出來のが、プリアン議長の事は出來のが、アリアン議長のが解決しやうこすれば秘密會議させればならのが解決は却々困難

五

、脱寒しない事にが針を定めた 関際、脱寒が極重を押して不常に は宜しく脱寒すべしさの説があ は宜して脱寒すべしさの説があ ない事になったさ見え 切りのである。

脱退の手續

百

聯盟脱退の可否

が、第十六條第四項)配等の利益・

二、二個の不平

今脱退しても二年間

規約の拘束を受ける

軍事は既に完了

今回の行動は自衞權行使

現内閣を支持

主張の貫徹を期す

民政黨態度を聲明

關東軍當局の内意

原度はドラモンド氏及びスチムソン米國務長館にそれぐ、意際を懐遠する處があつた。 立て芳澤大使は第二及び第四に特に力點を置きブリアン氏説得に努めた、なほどに関して篏國政府工、支那政府は日本の既得權益侵害の行為を絕對になさざる事で、支那政府は條約に依り日本が取得せる権利々益を確認し之を履行す

フ議長の解決案骨子

政府、芳澤代表に承認囘訓

の理無においては萬小むな得さる。一般日本軍の軍事行転は既に完了と

面の評判に良好である

妥協的態度に

一般が期待

山海關派遣要請

兩國とも之を拒絕

わが代表部

覺書を發表

電、日本代表部が十九日公表した 電、日本代表部が十九日公表した を表明せるものであるが、 近髪書 により一般に今順の事候も演起な を表明せるものであるが、 近髪書 は であって日本政府の安閣の態態と かった。

が左の五項につき信頼すべき誠意を明示し之を履行すれば日本政府は撤兵につき即時適光潛大使さの會見でデリアン氏は日本の最後能條供懲出を求めたので、光濟大使は政府の諷喩に基き左の意向を陰聴した日後1日支統等解決は理事會が如何にして支那政府に日本さ直接突溃をなす事を臆認せしむるかに至つたが、十九日來のア

米政府に一意嚮傳達

ン議長に

議は午前十時期官、髂原外極はア 時局諸問題報告

近く委員を派遣 カラハン氏を首班に

『南京二十日發』國民政府監局は「さいつてゐる 蔣氏ご會談

支那、英佛軍隊に

ら門前にて正午迄

洲事變討論

士, 见、为

孫六著明代貨船全集

初のを ためかり

日朝時が飛氏に會見し路支國交回表と稱する胡巒于氏等四名は十九

から

秘策の公開

穿 著 親代語西鶴全集

今和

6

ので勢びジュネー 定事項は當時世界谷園に通告さい時、せな墓姉り満 のである留于既じたが味會議ので討議する事になつ た東方會議総議全部を整盤する。 北民衆自衞軍

心よ行動を起す 先發隊遼中臺安方面に到る

3

「髪てたんだよ―やせか

**亚政府五院長** 有力視さる」顔ぶれ 内閣は全部文官にて組織

ム、九州、えぞが島――親父

夜は、戦によく似てる。初めて地のた時からさう思つたんだが、今

「あら、御歌書や結構れ」

一人だよし

うださ有難いんだがな」

「僕は麻気しても、ちつさもやせ そのうちに暫く旅に出るかも知 近廊は突つて、いつものウキス

「一年」というでは、ことしばらくお見えに、しないのである。 「おひさりでお立ちになるの」

西極精維の経済を 銀進呈 環語自二六七至二六九 銀善東京二四八六一

断品は 9 電六六〇六 小寺藥局

園公上京延期か 誤解を招くを虞れて

「東京二十日餐」所聞寺へは現内 この狀態ならば別段客はないさましているの以上微此祭歌すべきに さ述べ田中女樹より私立大製の保 が既に全養低を以て國称を遂行 ふ程の事もないさ思はれる い程の事もないさ思はれる いましている この状態ならば別段客はないさ この状態ならば別段客はないさ

權利

約の

支

上海暴動に

『東京特電十九日鑁』添・三十五年日本通さして知られたロシア大

のため出張中の竹中理事は十七日

潘海連絡開始

日本通ス博士

たに難し順等反對意見を見なかつ

嚴重抗議

村井總領事

一日レインボーグリルで開催する

大部軍は錦州方面に右一里、左 三里に亘り防禦工事と施し、兵 二里に亘り防禦工事と施し、兵 二里に重り防禦工事と施し、兵 一里に重り防禦工事と施し、兵 大明本軍を狙つてゐる

新算重の 監につき を関すて がいままれる

午後四時工部制において打影手できての内外にの場合の最後の最後の最後の最後の最後の最も関していて打造をする。

泰動に對する工部局において市参東

平静に随しついあるので政府は水の『東京二十二後』滿洲事態も漸次 日閣議を取止め大問題 政友の

解散につき遊賞の策を講ぜざりしいいる。

人名

更に久原幹事長より一窓び低粉を果すべく緊急してゐるとれたい。 使相、内相等を 答をなした、なほ陸殿隊では邦人便、陸相、内相等を 答をなした、なほ陸殿隊では邦人 日デモを行ふ **尿で學生二萬** 

「君、安しやせやしないか」 に誠しかける。 高美に誠しかける。

家出の後公

なつてしまふのか。近隣さんが

喜美は無意識にだ手で彼女の類

時大蟒國民城府に に出交配代々が火花を散らす場能 約二萬の學生大反 ずの仲裁運動にも論及さるべく茲 日支の直接交渉に反對

に武器軍需品を供一致つた が展開さるいもので課題さるいに 論を踏襲 東方會議の結

大時局に動する驚の態度方針を管

「あんまり暑いからだらう――僕 此数日來の暑さは、全く例年以

たかえはよる似てる

金配

山田耕作全集ピアノ曲集世界音樂全集ピアノ小曲集

運命學全集 手相の科學 姓名の哲理 二册前田慧雲全集 愛佛南神 本願寺動士私長 印度辞士敬史

をさはつた。 をさはつた。 をでは、無がつかないけど」 「お父さんは、よつほどお歌いん」 「かず江さんの織が見られなくな」 こって 近職は、何だか事美に膨したさ 「電報が來たら今夜にも行く。

れるのは、あの大きらびな何さか 食配の重役さんさ、新聞記者のお テエブルの がに 逃げて ぬた彼女 名ばかりから知れない自務軍役 文庫一著動物と比較した人

無の現代に一大波数を置くに至つた を吸り肉を噛む

「大才姉妹の大藝術と を変形家によって最もらした路仙に包 なた着田女史姉妹の熱情に懸滅して るた着田女史姉妹の熱情に懸滅して るた着田女史姉妹の熱情に懸滅して なた着田女史姉妹の熱情に懸滅して なた着田女史姉妹の熱情に懸滅して なた着田女史姉妹の熱情に懸滅して なた着田女史姉妹の熱情に懸滅して なた着田女史姉妹の熱情に懸滅して ながまた。果せ

りて 暴露さる

第二の反抗り

三宅

やす

海軍少佐 石丸藤太著 岸價一円八十號 資料 愈十四段

花井卓藏著

法學博士

**送料金廿二號** 

米移民三百萬

多小卷一(13)

つた。「飲金の裏びを分つた時代も

大集盛さ合流して洗成軍?を組織を行った、大集盛さ合流して洗成軍?を組織を対して洗成軍。

931

日本各地名

産

田田

で何故附記せわかサリこは遠慮ながに秩序あり、統一ある證左だし

◆定期取引(単位銭) で常市九圓番を割った で常市九圓番を割った

然止により野外総督を平假より低いかうとた時にもう日本は金輸出

支那工業の著しい發展

ないます。 ないらの一般では、通信人に迷惑かけ を選索をすて、通信人に迷惑かけ がは、通信人に迷惑かけ

を愛属自由際機裁の頭の中に関

界各國

000

北米合衆國さへ日本人

人人人間の比

此處に於て日華兩國 なるかも知れない狀態なる。 「本は國際聯盟 の義務を思ひ、不際聯盟 の義務を思ひ、不際聯盟 が故に、此狀態が歌野

一面 ピクルは顧識なるも総機域が前面 『東京二十日数』本句の智島機能 より百萬から減少したのは長江筋 少さて 「東京二十日数」本句の智島機能が前面 『東京二十日数』大蔵省数表、十 『東京二十日数』本句の智島機能が前面 『東京二十日数』大蔵省数表、十 『東京二十日数』本句の智島機能が前面 『東京二十日数』大蔵省数表、十 『 で クルは顧識なるも総機域が前面 『東京二十日数』大蔵省数表、十 『 で クルは顧識なるも総機域が前面 『東京二十日数』本句の智島機能 より百萬から減少したのは長江筋 少されば 「東京二十日数」本句の智島機能 「東京二十日数」本句の智島機能

たり中國は日本軍撤兵せざる限り、協侵略軍の根據が攻撃する要あるは明白

日

清荫

て、其難局に當つて居る其勢氏が自ら聯盟理事會の議長さ

殊に外相プ

月

紐育市場におり

說

を防止して 地にありて 平和解決

カナダも愈よ

東京特電廿日駿 カナダ政府は ・ 九日より特許による以外の金の ・ 九日より特許による以外の金の ・ 九日より特許による以外の金の ・ 一九日より特許によるさ ・ 一九三二年三月一 ・ 一九三二年三月一 ・ 一九三二年三月一 ・ 一大の登表する所によるさ ・ 一九三二年三月一 ・ 一九三二年三月一 ・ 一九三二年三月一

公債暴落

石の紹宝カナダは金に依る外館支 でるたが、駐告の総宝カナダは金に依る外館支 でるたが、駐告の総当についてカナダの特 内田、江口流 である は 一、金の輸出についてカナダの特 内田、江口流 

塚本長官上京期

本國東長官も不日上京な康徳され、同長はの上京さ入代つて目總領事等の上京に次いで時間極線を表する事に決定した帰様であるが、同長はの上京さ入代つて目の世界を表現している。

本月末又は來月初旬

朝鮮米減收

回銀想は十一月一日總督府より登『京城特體二十日襲』班銭米第二

配して一週間に が法手段 することが真に 常識でないばか 動を打ち鈴を振っ

既である がに送られてゐる現といってき終百萬りんの

金がカナダ

繫船五十萬噸 不振の海運界 本 次長たる谷脂製次郎氏の正式静令であるが、勝風は左の通りで新低であるが、勝風は左の通りで新低であるが、勝風は左の通りで新低であるが、勝風は左の通りで新低である。

無味閑散

関係

「、各市場社外炭の動静調査さ之」

「、各市場社外炭の動静調査さ之」

「数件

異論が無け 就任するつもり

大連市長に推薦された

小川順之助氏語る

本社見學 伏見強公學堂植下に女生徒五十名見學

▲原田孝七氏(大連魚市場長)新任挨拶のため廿日市内各方面歴 ・

ラムは無線電話 麻袋變らず

綿糸弱保合

総条 大阪三品大引は前場に比けれな市も氣迷び関散 銘柄 約定期 値段 梱敷 路板 約定期 値段 梱敷





標金取り

錢

當市軟弱













大連 萬玉洋 は無効になりますから御注意を願ひます後は無効になりますから御注意を願ひますをは無効になりますから御注意を願ひます。 一は一次連市内は直接弊店に引きます。 一は一次連市内は直接弊店に引きます。 一等一点に直接弊店に引きます。 一等一点に正人さ各組共通) 一等一点に正人さる組共通) 一等一点に正人さる。 一等一点に正人さる。 一等一点に正人さる。 一等一点に正人さる。 一方に正人と、 一方に正、 一方に正人と、 一方に正人と 一方に正人と 一方に正人と 一方に正人と 一方に正人と

造文 後表 過般二ヶ月間に亘る豆油製鳳凰印洗濯石鹼の 資出しは非常なる盛況裡に終りました事を深 員立會の上殿正なる抽籤の結果左記番號がそれた「當籤しました 御注意を願ひます

の豫防は百の治療に優る。 雅きスポーツ外傷の愛防に最も貴重である 行ふことは、肋膜炎、關節炎、又は治癒し 競技に練習にこれを常備して早期の手書を

場合打破撮影することは非常 場合打破撮影が那難になった、あの 見世四日以来の天候は参少壁合の 感があるが大體において駆調であ なことは日中の高温は命有の歌目

商事部の 打合會議

**乗簿く見送つた** で當市の東新ば五十續安.他株は組内地主力株の大引ボンヤリな入れ 當市閑散

况日十日

九九三五

打身・挫き

の救急にサロメチール

で賄ってるたが最近ではコール資金を順收する必要ないとである。ことで来たの金を順收する必要ないとで来たのさ、一個正金から先続の弗為替を買ってある銀行は受渡期日の郵楽されたの手話が語って来るので

◆生る十七日解の木鵬に放て「一 市民」なる人が「遺情をお迎へ する梁一部のものの打造、総総 が無臓を続するものに不快の感 内以行十五

何等不安理由無

策につき種々意見の交換を行つたが、同間地に關しては大麻省より聲明書を發表した概も加はり滿洲事態に刺就されてニューヨークにおいて日本の公僚が影察せる誕末を報告し、之が罫視も加はり滿洲事態に刺就されてニューヨークにおいて日本の公僚が影察せる誕末を報告し、之が罫視を加まれた。「東京特體廿日韓国 岩上戯桃は二十日閣議院會後居合せた安彦、黙慰、小泉、機内各相それに若概首

満洲事變に刺戟され

九 五四五 不 五九 不九五 不 中中〇中

井上藏相昨夕外國記者に聲明 満洲事變の現狀な正確に了解する時は 7月 題 が 単 を外國記者になるた を ので井上蔵相は開議に踏り大要左の如き聲明 が の外國記者になるた

に自己防衛に過ぎざることを知るべ

依然友好關係た希望するもの地球上日本に及ぶもの無からん、從つて日本は熱心にものさは思はれず、日本は麼々聲明せる如く中國に對心戰爭を行ふ如き何等の意思なく、上撤退し能はず、日本は必要によりこの行動を執りたるも、畢竟戰爭を惹起する欲する 所なるも 再び攻撃を 受くること 無き確證を得ざる以欲する 所なるも 再び攻撃を 受くること 無き確證を得ざる以 中國の友好感情の下に双方圓滿なる解決を希望するものである

貿易額の減少は

南支排日の影響

中旬の對外貿易成績

正金更に現送

吉林に引揚げて來た鮮人 つた、寫眞(上)は吉林日本機領事館前に大き、

でや、あの日本品へもうんさ高い、い間金をかけるのなれば、よも、 はならればの はにそんな高

際立でも、いざさなるこそれをひ

るので、ざんな

英目能で、組織に保せて安

つ込めなけ

東際に秩序的り統一ある職左だし 変奪、興難等を得はしむる事は支 が前に撃民を爆動に繋行、が政、 さ支那代表撃リ▲序に「組織的間、 無線さ、一米無電さ、速信省の官 無線さ、日米無電さ、速信省の官 無線さ、日米無電さ、速信省の官 無線さ、日米無電さ、速信省の官

五五五五不五後 八八七 七場 四五四〇 申〇 一一一後 九九三九 九一九

(日曜水)

戸外へ』

日

子供電話 は精巧

五六回の通話ならこの電池で二三 ケ月は大丈夫でせう、定僧は電話 たりは大丈夫でせう、定僧は電話 ロボルトやの平壁乾暖池が一個づます、縦は木懸ワニス塗りのスマートなもので、電池は腰中町燈用 れは式がすんだ後場合によっては ・ 色色物がよければ二三国も楽賞を ・ 出せば 立 派なイアニングドレスさ

してごんな場所にも着られますから唯って一般などもそのまっぱってすからでは、一川でオレンギのすからでは、一川でオレンギの そのまり使へますか

五二三十二圓五五十二圓五十十二

戸外生活獎勵行進歌 赤塚吉次郎作 民平作工 曲歌 張所でなほしてくれる さうですが出來たら大山通りの日本電氣出

十二月十年六和昭 になり着く準備中でありますが、 になり着く準備中でありますが、 になり着く準備中でありますが、 になり着く準備中でありますが、 になり着く準備中でありますが、

まで一年一回この器械を使用とこれでありますまい、又この他に保護者會の援助で三百七十圓を投護者會の援助で三百七十圓を投



裁も惡からず清楚

理想的な衛生室を 大連常盤小學校が今夏增築した

南向廿坪の室に新設

この他。灌腸器、뼯心器、輪の器、輪になり家庭でも見童の時がごんな無態にあるかが腰を

實用向な洋装の

●…それで耐天の日にも皮を使れていましたりでは、この際火にあまりごとからすく乾燥させれば、この際火にあまりごとがったがであるりごとができましたらや、破目のアラシでは、かができましたらや、破目のアラシでは、かができましたらや、破目のアラシでは、かができましたらや、破目のアラシでは、かができました。

かしまか時には適識な防機能を入れることを高れてはなりません なほ毛皮類は使用中に虫の

◆…それで耐天の日に郵政を使います。ことはさければなりませたり響やみぞれで毛皮が濡れ、一般では、のことでは、一般ですが解しても大がいは、一般なが往来で見られることでは、カシでも遊か直しをか離なども大がいは、ですが解より大切なのは火氣と、は、ます、日光に曝します。ナフトーがなどにあての事です。との来るのが早にします、日光に曝します。ナフトーがなどにあての事です。と、一般ですが解より大切なのは火氣と、一般けることがありますからも皮類を使けることがありますからも皮類を使けることがありますからも皮類を持てしまりません。

用したり響やみぞれでも皮が濡れ、接近することはさければなりませた。

そろり ・毛皮の

(可認物便郵種三第)

ズンが來る

使用する時の注意

な衛生室が完成される答です 常てたもので、近日中には立



女物給羽織の仕立方▲婦 小の出立 ▲十一月のお惣菜料理法 の分が

なる写 山中峰太郎

た方法

て暮らせる方法 めさせた 艇法。種明 會 の發表會

000

附第二

める上

の質値があるといふ 殺の百種を選の

全はそのまゝ放つて置いた處その ・ 本型長は部下な餐歌し。感地吸射 ・ 本型長は部下な餐歌し。

市長を後任に引渡す

土肥原市政公所長談

泥棒が捨てた印鑑を拾て

念の入つた然も虫のよい話

【長春】満磯社鼠の南磯戦勝から 総張三峰、信覧五番等で表だ館を 一でに自奉城に響ぶへ配出たものは ちる市民一般のか敵を未然に防止 でに自奉城に響ぶへ配出たものは さはより危険なたならもむる恐れ でに自奉城に響ぶへ配出たものは さばより危険な大ならもむる恐れ でに自奉城に響ぶへ配出たもの あるため公舗心から野る懸に防止 でに自奉城に響ぶへ配出たもの あるため公舗心から野る懸に防止 でに自奉城に響ぶへ配出たもの あるため公舗心から野る懸に防止 でに自奉城に響ぶへ配出たもの あるため公舗心から野る懸に防止 でに自奉がに響ぶへ配出たもの あるため公舗心から野る懸に防止 でに自奉がに響ぶへ配出たもの あるため公舗心から野る懸に防止 でに自奉がに響ぶへ配出たもの あるため公舗心から野る懸に防止

一本の電話線も切断

數日中に宣言發表か

窃取砲弾その他

お稲荷さんに賊

長春署神經を尖らす

『春山』十九日午前一時ごろ大正 の管外選走を極力防止せんとせる。 「東山」十九日午前一時ごろ大正 の管外選走を極力防止せんとせる。 曹洞宗旗を盗み去る

奉天の書

敗兵の過去つた跡

煙秣支廠に

排日米人パ氏の

八生慘事の極致を展開してゐる

慘澹、撫順縣下の被害

その筋の情報も逆に利用して

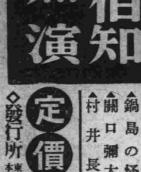
甚しい捏造宣傳

双方の利益だ故に當方の要求通 列直に金を寄越せよ

不安の通江口

連絡全く絶たる

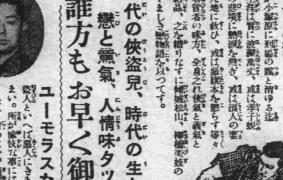
| 宇宙歌より歌の



州 爾の 中 の 見 五 燈 お 雷 長 太 怪 草 喧 傳 人 燈 お 雷 庵 郎 猫 三 嘩 吉 男 籠 百 也 宅百仁屋十流十源左 人。歷勇忍人三衛八

四六判・布装・カバー付 車神色西明小磯佐仙眞白 







9 面





獨得無比。

**ヲカデアスターセ** 

高峰博士發見以來既に三十余年消化藥として益々 治療界に聲價を高めつよあるは本品の獨得無比の 消化薬たることを維制に立むするものと云ふべし

1. 消化不良を防止す…… 2. 消化不良に因するすべての胃腸疾患に奏效す…

3. 胃腸の消化機能を助成し榮養を増進す .......

(詳細説明書にあり御申越大第選呈す) 粉末、錠劑各種

三共株式會社

姙娠·產褥と

姙娠經過中に於て約その宇敷に見らるゝ姙婦嘔吐 に對しオリザニンを與ふればよく之を消散せしめ、 却て食慾亢進し便通亦佳良となり、産後の乳汁分泌 亦良好にして生兒の發育頗る順調なりと云はる……

又姙娠及び産褥に屢々併發する脚氣症はオリザニン を用ふることにより迅速に治癒に就く、これオリザ ニンは脚氣病の原因療法劑たるを以てなり………



電五九〇四・大連越後町・

满

## 赤痢コレラ傳染病豫防につき 滿同

在滿諸士は日常本劑を服用して其健康を確保せられよ。 濟南出兵時に於て多くの人命を救助せるを以て著聞す。 これ等傳染病、水傷、 病にして、百戰不倒の勇士も此の風土特有病の前には顔色な 満洲に於て最も戒心すべきは赤痢、 然るに「わかもと」は腸内制腐、 食傷の豫防及び治療に卓効あり、 コレラ、 殺菌力强大にして能く チブス等の傳染 曾て 乞ふ

スターゼ及びペプシン、 せるの感がある。胃腸の疾患を單なる消化劑、 配する。それ以外には殆んど樂物絶無の狀態である。しかるに『わか の中和劑、或は膓の吸著劑のみを以て治癒せんとするは片手落を発れ その缺陷は『わかもと』の出現に依りて賞はれた。 腸の疾患に對してビスミット劑と乳酸菌製劑を 一劑にして良く前記の諸藥を悉く併田 單なる殺菌劑、 消化不良症に對するデア

村名譽教授

血體に血液を増加せしむる。故に本劑こそ完璧せる榮養原と稱し得る。 入りたる非常の高齢者、即ち七八十歳以上の老人に於てのみ見らるゝ徴 て肥満を望むは、未だ片輪的と看做さいるを得ない。しかるに『わかも と』の服用は、衰弱の原因たる疾病を治療し、同時に、特痩を肉づけ、貧 衰弱が眞の生理的現象として人體に襲ひ來る場合は、 その恢復にあたりて、鎌輌を以て貧血を免れんとし、 それ以外の衰弱は、必ず何等かの疾病に基因する。され

### 近時英國式複法に移る 處方の獨逸藥法は

海外に留學して、獨逸の 医界と英國の醫界を見學し で來た人は熟知してゐる事 だが、獨逸は、元來が純理 的な觀念を極端に崇拜した 的な觀念を極端に崇拜した

るを良としてゐた。 思者が投薬を乞ふ場合、醫 思者が投薬を乞ふ場合、醫 のみを處方するといふ傾 のであつた。

の衰弱を顧慮して、それに方を喜ばない。必ず同時に方を喜ばない。必ず同時に

野抗する處方を加へ、或は が吸器系統を豫防する薬品 を配合するといふ傾向であ る。それのみならず、解熱 で吸器系統を豫防する薬品

**真理は國境を貫ぬく** 





された。宜なる哉。宜なり。 英國流の複雑なる處方を探獨逸國に於ても、近時頓に なつた。 用する傾向と かもと』に等

最後に一言するが、右の をころで、『わかもと』の をころで、『わかもと』の をころで、『わかもと』の を対話大なるは、本品が化 の話が非常に貴重な ところで、『わかもと』の しきへーフェ刺も彼國に於て大流行を開始してゐる。 
東に複雑であることに考へ 
至れば『わかもと』のどと 
き複雑にして而も完璧せる 
新治療劑の出現が忽ち市場 
を壓倒せる狀況は、決して 不審ではなく、當然である 性酵素及び受養成分の名稱のみを列記我等は故に『わかもと』に含有さる」 酵素、エンドトリブター、グリコナーゼ、乳酸酵素、プロテ、ゲリコナーゼ、マルタし

粉三〇日量 圓六十錢

價

發賣

元榮養と育兒の東京市芝公園十一歳

橫洲代理店 海外總代理 店 日本賣藥株式會 理 三井物産株式會社

各地大薬店に販賣す

趙遼寧市長に

遼寧市長就任式 C上ンその日の市政公所CFン前列向つて左より三人目賞金慶氏、四人目土肥原大佐、五人日組前列向つて左より三人目賞金慶氏、四人目土肥原大佐、五人日組

へるやうなものになる、伊達に打ったからださ思ふったのは伊達に故意の四球を興へったのは伊達に故意の四球を興へったのは伊達に故意の四球を興へったがらださ思ふった。

トーマス、エギソン新の遺跡に多かが気候の戦器の地でする模様で を水気候の戦器の地でする模様で を水気候の戦器の地でする模様で

發明王遺骸假埋葬

日旗交叉の平和な様子に

を又もや北平より大の畑き意味の を又もや北平より大の畑き意味の

新人材網羅地方維持委員

郷助力するここになった は左の短くを機関に顧問を置き指しな側で

れば天珠立處に汝に下る可

市政を指道助力

(可認物便郵種三第)

奉天市長の就任式

市政公所に

打得安徽蓝三四通数型打打叠振死失 40000000 40100000

#30100100 #30100100 #3000000010 #310100000 #3101000000 #3100000000 #3100000100

計 321810431

at 322811130

▲二壘打一上野宮脇▲併設一早 大1(富永一三原一伊達)▲試

合時間-二時間三十五分

币政は完全に支那側に引渡さる

15

いた。 がいた。 がし、 がした。 がし。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。 がした。

するさころでまってることがあるころでまってるさころでまった。 お願いする は一方の人心動搖の際事件後省城一帶の人心動搖の際事件後省城一帶の人心動搖の際

動しなされた自織のみくつきりさま、その後剛軍標監なく第九回に 人り撃大よく一點な翻い同點さな 人り撃大よく一點な翻い同點さな である、試合は撃大炮変にて か、墜懸第四回に一點を入れた を を の変撃に告撃する

大追擊空 **慶應の 雪辱成る** 第九回裏三原の惡投に得點 が弘世好走してこれを捕へ兩軍 きのム早慶二回戦

六大學リーグ戦 (二十日までの成績) 立早明慶帝法 勝 比率 立:02222 8 •727 早2:1112 7 •656 明02:212 7 •656 度010:20 3 •375 帝0100:2 3 •300 法10101: 3 •273

手好投 敗344578

#他はいまりはいまのできのすました。

「なしまりはいまのであった。

「なしまりはいまのであった。

「なしまりはいまのであった。

「なったが、あの場合性野を出すべきである。その他の駈では晩年である。その他の駈では晩年である。その他の転では晩年であるが、この抗からいまった。

「なったが、あれば排手がライン外。場ではたか出したのであるが、この抗かない。

「こればいればいまった。

「なったが、あればかまが、この抗かない。」

「こればいまった。」

「なったが、あればかまいます。」

「なったが、まった。」

「なったが、まった。」

「なった。」

「なった。」
「なった。」

「なった。」

「なった。」
「なった。」

「なった。」
「なった。」

「なった。」
「なった。」

「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。」
「なった。 制服制定 一般活所郷に指揮 二等の豪央館か 上は秘យ一等の 上は秘世一等の さなった

だし、発表で東京へ

兩軍の投

鷲澤與四二氏戰評

一百名襲戦のた 歌話である等今や三世の忠戦時代と はつてゐる、今度の計畫で東、栗 によりニューヨーク、シカゴ、タ によりニューヨーク、シカゴ、タ によりニューヨーク、シカゴ、タ

ものである、その荒滅は左の通れに関する懲戮なさり入れたったのでもきりに頭をひれつあったのである。その荒滅は左の通

達以上のセッテイングを示して居 よい作戦だ、最近の織田は或は伊 は中間が職田を出したのは

【奉天電話】

でないさ思ふ、今日の井嶋の四番、早和田佐藤の四番、中和田佐藤の四番

画、講演に感激 ゆふべ旅順の事變映審會 (蛇島)に大普二人の老人があた、一人は養人で一人は熱があた、一人は養人で一人は熱かられたりをしたので変しは無機かられ老長生いてあた。それた見た養いなら、それた見た養いなら、それた見た養いなら、それた見た養いなら、それた見た養いなら、それた見た養い。これで変しまって、それた見た養いの者人に自分ばかり長生きしてもした。これた見た養いなきまた元の老人にして三人というがないさ、それた見た養いを表した。これで変した。

参會

者約

第二三十日機廠東洋抗磁會社から關東東山会部に通する電話機が将天機 東司会部に通する電話機が将天機 変の便衣膨張入の噂ある抗病場所 様さて其筋では犯人腱振中 単大 大連でも降かせるべく小学校でやるかそれさも十一月三日の戸外デーの絵樂さしてラデオで放送しやうかさ思彩してゐる。 それにすつかり由能を得て是非 別歌に綴した感が大感味だつた 関本のは日本感が大感味だつた

電話線を切斷

遂に確實とな 今後の試合は無 優勝 陸軍も文官 影響

藥効特痛鎭熱解 元 贵 全四十段

社會與憲本口連大 (リア=店頭,附ん物)

子さして挑発會員に配布する。 

⊶分處大品庫在的底徹

けふの滿日講堂

馬小屋の火事 二十 後七時半市内臺山屯月見ケビ 後七時半市内臺山屯月見ケビ 大所有木造平家馬小屋より登 地にある沙河口黄金町岩田岩 大同八時鎮火した、尚同小島 大田八時鎮火した。

陸線で全米各市と通話

品質本位の特價品

0

無線電話時代

1

I

東京桑港間開設と共に

大連整院皮膚科道尿器科部医出身大連整院皮膚科道尿器、第一、原代は京都帝國大學醫療部に受けることに決した、対論文は選手を受くることに決した、対論文は選手を受くることに決した、対論文は選手を受けることに決した、対論文は選手を受けることに決した、対論文は選手を受ける。 博士論文通過

入憾し後備陸軍三等で努力司事とに職を応じ中途一年志願兵さして

を作る際定だそうである。 

房器具即賣デ

民 政 署 署

前

空地に於て

B

よ

本日限

**州論部學生團** 

8

時局の意見交換

きのふ工専で茶話會

昭和六年十月二十日常本ラル其他亡父昇示常ホラル其他亡父昇示 連 市

水

電代表七一五五

- 日 「一日本懇願候右乍略儀紙上を以て御挨拶申上度如斯御座候が平の事業一切は私儀繼承仕り懸命に御奉仕申上べく、何卒は小小に就き一方ならぬ御厚情を忝ふし遺族一同奉深謝候就で、かに就き一方ならぬ御厚情を忝ふし遺族一同奉深謝候就で

從は儀

新中制學 學 座講

(金州版順は…………………無質配達)(廿四日は準備の爲乍勝手休業仕り候) 恒例の大投賣値具文具は

72 1 it 席 漆 物 第 五人前)

日臨時基戰 

大好評

中血・長血・手足腱の冷え。 リー・月線不順・こしけ・ リー・月線不順・こしけ・ のなり・1

二一五四番衛門商店 四面 十十 食養養養

美味

滋養の

より

ニセモノ御注意最近人強せの無効要多

婦人病豫防と治療 下さい 0

は直ぐにも

で问些います、左部症状の 御方は勿論性康な 御方も 適

散の御徳用をおすしめいたを望まれる万々に喜谷質用

|| 辻利食料品部| APSIL TO THE PROPERTY OF THE P 

辻利特製の ウヅラ粕漬が 出來ました は附送御地内 すまし致包小 **美全是愚話電** 

婚禮 お履物 11

铁

山

內履物店

沙河口勸商場 電九九七一番浪速町三丁目 電五七一八番

淋病の徹底的根治法に イオン導入治療法がある 大連市薩摩町五番地 (天連醫院北正門前)

奥山イオン導入治療所 電話二一七八四番

を存分に發揮しやう ラボカの愛用に依つて更に新たな **ラボカ**の一點は一日の渦勢を完全 ー全スポーツマンに激す 推 高 第一位と

\*\*\* +%= = = =

9-2) Ma

を見違へる程境進した

**吉成製版所** 

Ⅲ辻

利

茶

(85)

思ふやうな無虚な感するのだつた 前に起つたのに、自分の體を地に なげ能して、死人でしまひたいさ なが能して、死人でしまひたいさ

慢直子い 性傷宮が 胃ががん 病んん病



程中通車並用 院醫井幡 卷九五八四語電

強超 批急 削速 今こそ!シーズン

際監集店にあり 交属ラボカ販賣

大連 日本 賣藥會社支店 一种提供單店 一种 實際 一手發質元

奥様あなたの酒です 葡萄酒ではあります 養ふべき…… 飲まんより 醉はん

そして

夢集規定 | 小同課題 | 本の課題 | 本の課題 | 本の課題 | 本の課題 | 本の数無制 | 本の数無制 | 本の数無制 | 本の数無制 | 本の数 | 本

(八)

山口は相談らず無言の業が續げ

三人は痛慢な無控で交易におり ころ は できている と できている と できている と できている と できている と できている と できている を できている を できている を できている できている できている できない かったが、 と できない できない できない できない できない できない と できない と

(10)

23代圖 水晶認印

象牛次認印五十錢(上村)

山梨水晶株式會社山梨縣大河内

十銭一一村交印が上まっています。

3

女性

孙时

翠胶

目

祭

燈火

親しむ

6

机

御主人! そして

お子様!

腦力を精力をなかとに増大する千五番 000



)=)

(可能物便鄭覆三第)

號三十二百千九第

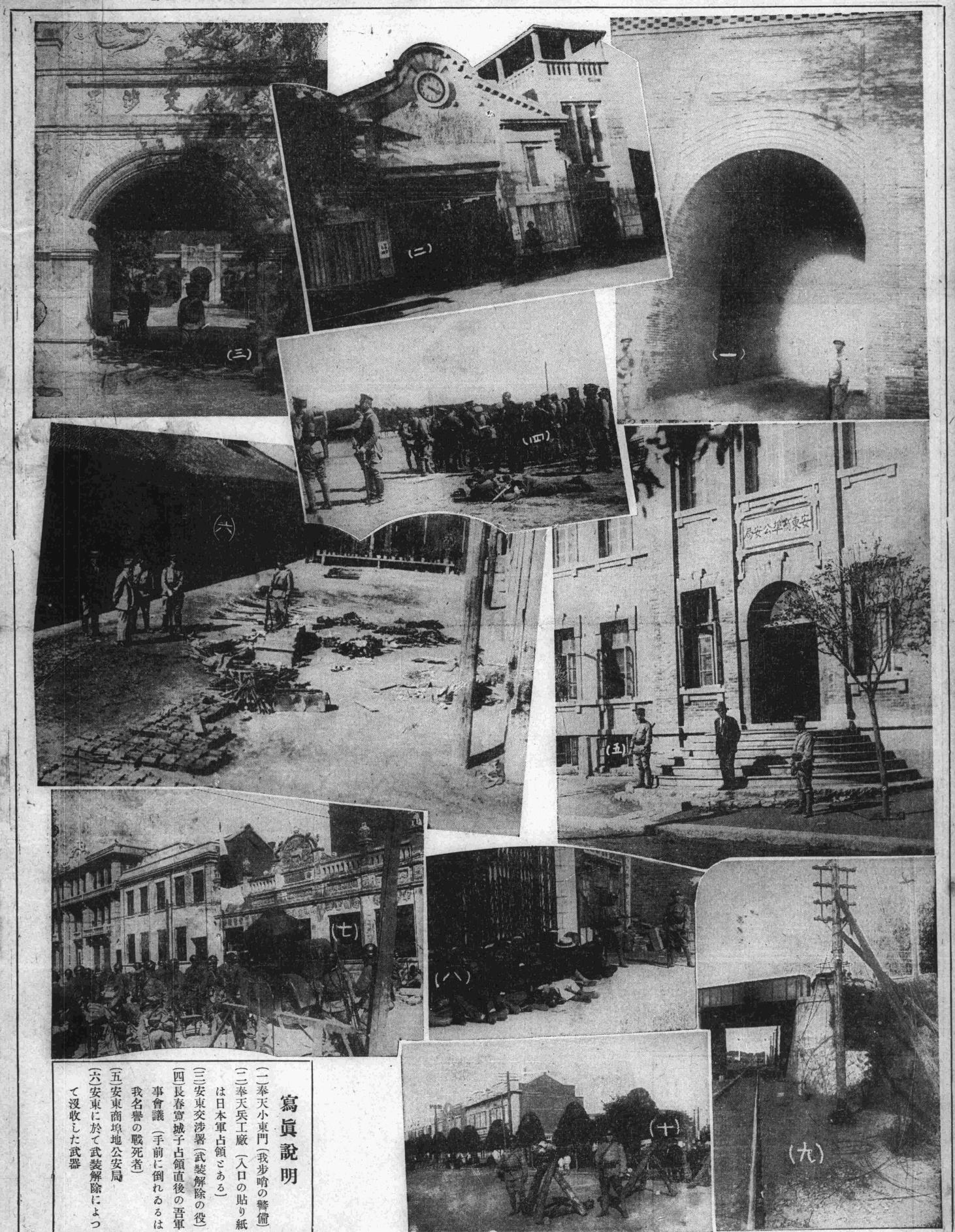
(日曜月)

翠陵

目

洲流

日一十二月九年六和昭



4

の方針にして大なる職職に出會はざる限り二十三日公職理兵會を追き明會ごしたい意間である

しめん事な希望し日文配園がおに贅恵を表するやう努力な織けてゐる、配し

由か説明せるか誤解したものさ見さ出郷大使が反黙意見書の提出理

蔣軍河南三

南京ご馮閻兩氏の行動を監視

文を送つた、雑魚のさゝ交り、

を送った、雑魚のミン交り、おノールウエーも日支剛國に動告

に染らず、日本外突も成人した。さすがはふるつはもの、光澤英玉

1 神歌なく光つてゐた。 かい 神歌なく光つてゐた。

のアー

空前の編物全集!!

最も完備した……

的有事にも備ふ

南陸相參內

支那代表の

滿蒙狀勢奏上

接続読ん縁返した結果様當の効果ん學げることが出來た、『ジユネーザ十九日發』理事會踏長アリアン氏は十九日の

さて日本人保護につき一層大なる保障を興へもいる権とである。 この歌事會は、一般の態度を示し妥協機運一層動くに至つた、職じて選事會は、は撤兵期を豫じめ確定する事を不可能と主張して居るが右の二點以外に就てはた結果機能の嫉異な擧げる。こが出來た、飢ち支那代表は日支直接交渉には依然反對を續け且た結果機能の嫉異な擧げる。こが出來た、飢ち支那代表は日支直接交渉にはつて日支代表さそれ人。別條に直

日午後蔵に帰國代表に黙する突逐を際始すべく鑑つて本日は最緊地事會は際艦されの窓である。のき億ぜられるがプリアン氏は一次の交渉を遂げしめ以て兩國代表の態度を歩み寄らしめんとするものき億ぜられるがプリアン氏と窓談し得るやう勢力されたものき驚せらる、餌ちその総無に促り次順はブリアン議長をして日支兩國代表と先づ明日の理事會で修成された理事會の解決案に修正を加へ日支兩國代表が再び公開の認識に鬱露なる朦朧を賦け事な時間で競會し、日支兩國代表は共に総離しアメリカ代表ギルバート氏は飛獅き串離した、確じて本日の會議では日支融國の態度に臨時間で競會し、日支融國代表は共に総離しアメリカ代表ギルバート氏は飛獅き串離した、確じて本日の會議では日支融國の態度に臨時間で競會し、日支融國代表は共に総離してメリカ代表ギルバート氏は飛河である。

米代表出席反對

銀州を行くに対応して起ちが数

のつたが、今回決然って徹底施服家打断を

凌印清氏の

一次す職り、國を思はす、自分だけ 保

して、選ばれました者でございます。 事 昔は講ふさころの支那渡人でした。 明 が、目下は壊弱也速該機の下に、 の はへてゐる者にございます。 は名

の事を考へ

安協的機運漸く動力

ー海遊人野を撤回する像へたさい はスチムソン國務極にオブザーバ はスチムソン國務極にオブザーバ

出淵大使より説明

日本の主張は何等正道に悖るも日本はアメリカ政府の日本に對

銀に告ぐ」の

電を發する管形を 記念の名で「東北谷勝 記念の名で「東北谷勝 で「東北谷勝 で「東北谷勝

本海深氏等

源気は紫山縣

宣言通電を發出

等ではさすがのオロシャびこも書 野のにはさすがのオロシャびこも書 野のにはさすがのオロシャびこも書 野のにはさずがのオロシャびこも書 野のにはさずがのオロシャびこも書 野のにはさずがのオロシャびこも書 野のにはさずがのオロシャびことも

男で、古い塾の背殿な一着してる べらくよく喋舌る皮肉らしい

かうその男は自己紹介をした。ございます」

の儀は三木本泰三、年は四十歳に

**文那口依然直接交涉反對** 

で歩み寄りに努力

議長兩代表と交渉開始

見の結果を夫々直ちに本國政府に請訓した、 機に次の際城は今や一に東京郷に南京職政府の甌甌珈峨にから、で事を要請するものである、アリアン議長は十九日午後荒郷大使、鮑紫夢氏が張見と荷安幽線が振ぶした兩代表は右の撤兵を迅速に實現すべき事を希望し、 支那側に對し日本居留民の生命財産の保護に任てることのによれば、談続は大綱において表る三十日の珊事會疾婦と同一語旨のもので、日本側に對し 鐵道 附屬 地帶東京特體二十日發 ジュネーツ發電、十九日午前の十三ケ國代表秘密會議で成績に達した□支続銀網決窓□容に周し信ででき納の職

精

政府に報告してゐるさ

大會を開き大規模の課題遊伝を得取が満足野を打電したが二十日夢生を変したが二十日夢生を

夜行車で子右低、朱端線、吳螺

二十日入港のばいかる丸にて來

田久太郎氏C高岡新聞社長

米政府も結局

勸告せん

滿洲事態回復

米政府に通告

田代表光繁大使は本日支那不地 田代表光繁大使は本日支那不地 ・ 選動が法に関する左の奴き報日 を当を理事會諸國代表に題かした 国民業並びに支那常局の激物に のて揚子江沿岸地方における採日

して理事會に出職中の 一日日曜日 ジュネーヴ 水

直接交

支那にとり不利

九宣撫使凌

印清氏

愈よ磐山

旗撃が

學に錦州を衝か

ささもに出席後、蔣介石氏を約一

うございますが、萬事皆様のいろ、就事、又は小使、ざれでもよろし

いるといる

夜になった時一人の男が、俗薬

蛇蛇

角

して、選ばれました者でこざいま

「君々、そんなこさは解ってゐる 本本君さうちやアないか、だから れ本君さうちやアないか、だから

施支那代表の聲明

全然沈默

理事國心報告

た後同様な動告交を瞬國政府に送った。手交したさの正式豪表を受け

が、多分歐洲外張が谷鵬告文を日本を明言を選げてゐる

氏は今日まで一【南京特電十九日整】學生職合會

達するを信じられてゐる 直接交涉反對 施代表に打電

| 日支融関へ動告文を抄覧した
| ロストーゲン十九日登』諸威

諾威も勸告

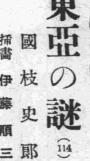
名 闡長由谷義治氏に引率され

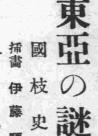
「ワシントン十九日髪」出端大使 田熊雄鬼は今朝九時半官城に老城 前別の事態は良くなつた、休業の事態等を認取し次で老公上京の中の軽清機關も再開中で飛行機 ヤについても意見の交換をなしたによる都市爆撃もこのまっださ (株業の事態等を認取し次で老公上京の事態を新び最近の膨態及アメリカ

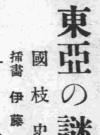
電概を許ひ器近の朦朧及アメリカ 部カ子、邵元冲、李花鷲氏等ご上 原田男百相訪問 ▲ 教國同志會員一行二十六名 同上

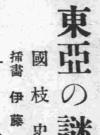
政府は不戦係級の義務に就する法

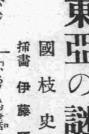
△沼田嘉一郎氏〈大阪市會議員〉 長)廿日八時着列車にて至天よ日銀年の代太郎氏(滿鏡々道部聯進課伊藤太郎氏(滿鏡々道部聯進課制奉天より、連朝奉天より、連 郎氏へ大連商議書記長し

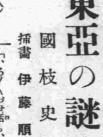


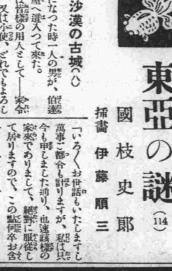












#### 三木本はさう云つてニャリミしか肉な獅子に静像をした。 ら何うとたっていふんかい」とては影響であり……」 君は何ういふ態度な執るれ」 ら、はい、よろしいのでございました 南部は火と怒つて云つた。

か容─は編物界第一流の講

入至急お求め下さ

#### 一 まはどういふ態度を執るかれ」 「也速該様の家来である程は…」 「地速該様の家来である程は…」 「対に忠戦でございます」 「対に忠戦でございます」 「アッハハ、不可能でこざいまさこれ本は脚を反らせ、眼を故 初版忽ち賣切! 絶讃 型――は最新式四六倍判横型――は最新式四六倍判横 豫約註文殺到!!

て張作霖の下で、働いたここのあ

れず中央はか何なる措置を執るかにつき協議と製物館會議を開いたが、施廉基氏からの報告

然孫氏の代表は目下江西にありて共産軍智騰著

受協策を交渉中である

るさ共に一朝國際館に有事の際は日

對日策を秘密

正したが萬一に艦へるため獣質なかるべからずさいふに決 日午後二時軍事が突開像の軽人を啓 日午後二時軍事が突開像の軽人を啓 した。

の栗を探りたくない無捻、香港ですとも内外艦の暴徒襲撃事代ばかすとも内外艦の暴徒襲撃事代ばか

警察の義務だけはシッカリ戦む。日本人が殺されたのもそれだつた

郷州へ移転方を命じた、こは蔣介及氏が河南の闇海、平漢の各線で河南に輸送し、軍用品も郷

1シアミおぶべく地勢上利便なるためさされてゐる、群の中原にあり交通の欄轍を握り形京及び臘、騏賊氏の徐城が、洛陽に送り十八日陽平英、敷路總局に難し異叩より、五、六、七、八、九及び警備第一、二の谷師を津浦

東北民衆代表胡體代、滿洲新政東北民衆代表胡體代、滿洲新政東北民衆代表胡體代、漢北民衆

赤ちゃん用編が足袋カバーブ (本書の内容の一部)

女學生と婦人向の編

で、外に大海郷藤院書記館、 経田 、外に大海郷藤原書記館、 経田 、外に大海郷藤原書記館、 経田 、外に大海郷藤原書記館、 経田 で、外に大海郷藤原書記館、 経田 で、外に大海郷藤原書記館、 経田 で、外に大海郷藤原書記館、 経田 で、外に大海郷藤原書記館、 経田 衆議院議員視察團長由谷代議士語る 大使より養表した日本軍隊撤退和 軍部心圓滿連絡 逆宣傳

調査の上で

滿洲財界を

特に調査

聲明せん

ける來連した衆議

松谷代議士懿

「さうだ、僕、南部正雄だ……三 大本君が此處にゐやうさは、こい で既に好都合だ、いろ 〈 お世話 になるこさだらうが、萬事よろも

の「ふん、焼ぎをするさいふのか」のから、焼ぎをするさいふのか」

れた結が材料の

和洋服用編ショー ル四種

ける來連した東都七大學生誤察團

三名、腰太二名、糊太一名、中央一一代は時太八名、拓大二名、明大一名、中央

大學就說部より選出した學生廿六 倫奥思三首すらず年又! 15年の電大化ご共に東都谷 は語る にあらに來た目的は要するに與皇室中心主義を標樹する教員同志 まへ」ご言り物説に最高、 稲田氏

七大學生團來る

辯論部から選出され

實狀を見て內地遊說

會整明書の英女版は近く脱稿文第養送するさ 電整明書の英女版は近く脱稿文章接近すること、なり手配中であから國際歌樂時人部第に整明 た窓陣すること、なり手配中であったが底々養送した冒端鰻東京支配から通知があった、なほ社員である。

一般に注意を要すると
がありの所五十後銀貨に殴られてゐるや

育ボー

大會

牧客し聴急手管を加へたが生態れたので直に小崗子宏洲等

來月三日開催に決る

質は去る九月二十七個本社後援の第二回

勢酌婦の花代

逢鄭も値下

りその際に対した。 のつたが、時局のためったが、時局のためったが、時局のためではまに半つたが、時局のためでは、

西の風

天氣陰臨

等級をつけて實現か

一方應接間の設置を急ぐ

のようはそのまくさし記述。切りとのはそのまくなしないないでは、なら現で記され、なら現で記される影響するのようは、なら現で記込みのはあり来る十一月三日はボデー

段を改めて大衆的人類を吸集しよ

彼等販売に使入せらめ盛んに聯厚をでは、これには、大きなのが、これでは、大きなのでは、

では全く難聚に職と販整帳目三省 た場て安協交渉の結果販整し無議 を場て安協交渉の結果販整し無議

婦人の立場で

事變聲明書

社員會婦人部から

聯盟婦人部に送附

せざるとか言明したので市民やう

#### あり日支谷宗派僧侶の讃解裡に遺滅の第五鸣船駿社寛温紫都は二 U ふ満鐵殉職社 調解裡に遺族を始め髪別者焼香し十一時閉式した 員追悼

大連民政警治艦の褶田嘉一郎氏の一

けさ公主嶺の支那街で

井田警部補射力

容疑者が逃亡をへ

講演會日程

けふ決定

一業組合は

ら中川氏歸る

建裁代理大森地事、社員機代山崎社員會幹事長の郷頂なる追悼辞期置館地職者記念堂前庭において興行、大連及び沿続名地よりの強減者遺館地職者記念堂前庭において興行、大連及び沿続名地よりの強減者遺館地議 【寫眞は總裁代理大森理事の追悼辭期體】



## 戦機が漸く去つて 北満の空氣平穩

清水領事⇒歸任す

院がは比較能よく秩序が焼たれ昨一時したらもく暢かな感じがする は二十日親より朦胧緊蜒た鸚片で大き共に青々哈俐に向つた、青々 北浦一般の空線は使さなく戦機な 安なほ去らず際成中であるが戦戦者ハルビンに避難してゐた萬國劉 代質々哈剛に言ることになつた。 古城子等に一千七百名餘ありて不氏は松心定な河り十九日ハルビン 事及び館以一同は二十日午後三時 るも三力は今尚砂池子、慶霊祭、氏は松心定な河り十九日ハルビン 事及び館以一同は二十日午後三時 るも三力は今尚砂池子、慶霊祭、氏は松心でン特電二十日髪』即占山 今市中は皆際店してゐる、滯水銀 やく安堵も一時代家を保ちつ、あ でしき家計し移動を開始した機様 は二十日號より開放緊蜒を襲撃す は二十日號より開放緊蜒を襲撃す

万面事業の

開原城襲擊に

兵匪團移動

通江口ごは妥協成立

沼田氏來る

と後一年な四へるがこれなが機 大連におけるが一番の表出事業も既に

偽造銀貨の

受入防止を注意

滿鐵會計課から<br />
通牒

特に増加せぬ

大連署司法係談

前日の雨も名残なく

熱狂裡 應援歌を高唱 物凄い二回戦人氣 に参き込まれて試合開始の午後二年後一時には試合領分構織と應機

時か待つ

第四氏銃蛇の下に撃大投攻にて際 戦は二十日年後二時五分より(球 戦は二十日年後二時五分より(球 早大先攻 福田と上野

脚比熱深の怪説も出記され、日本 新日本識さも機す可き齲風のものが多く が注意か引いてゐる、出記地は大 が注意か引いてゐる、出記地は大

ひ上げます

見切品掘出し物は毎日新しく差し加へます

へ』を御見遁

作の洋畵全盛

八圏、突然だん(一時間燃搬)三圏 快定家を見るべく、この結果明花 を臨神するが、これを経後さして 

数決を以て押伽るもので見られて 常日は一般へ置屋・艦の反対あるも多

家然 (係で山 郷中であった 元 脚事 女社々 なき は でい 郷中であった 元 脚事 女社々 変 音 ゆ 造の 事 覧 なき こ さ が 乗り、 電 任 で き き き き き き さ な つ た で は 大 連 被 終 局 で 不 起 を ま さ な つ た 不起訴に決る

定とた 【寫真は武蔵山】 山か大關に昇格せとむるこ た以て東方小結武隊

既氏は二十日午前九時入港ばい が知途の如きは八十名の代表 が獨逸の如きは八十名の代表 が獨逸の如きは八十名の代表 が一個後の知きは八十名の代表 が一個後の知きは八十名の代表 基督教育年會館總治事中心竹太

浪華洋行の

大瀬ザラ

廿四日より廿八日まで五日

大連名物

浪華洋行一年一回五日間限りの『大藏 ザラヘ』はいよく〜お待ち兼ねの日!

全店を擧げて大々的に開催致します

提供品は悉く優良

價格は破格の廉價

廿四日より廿八日まで

此度增築擴張の店内にて

【東京二十日發】大日本相撲協會 武蔵山大關に

浪華洋行獨持の見切品ご突飛な掘出し物

在庫中の端もの シュミ付なざー

掃の為 アット

お驚きに

心が出來しかも値段は最安値!

信用を生命とする浪華洋行の優良商品のみです

から御安

正價十圓のものが僅に一圓餘で一なごの掘出し物もありなる程の思ひ切つに見切値段で提供!

しなくお早々御來店をお待ち申上げます冬の御用意は浪華洋行の『大 藏 ザ ラへ』

ス衝突絶命

ふ滿展の搬入締切

廿三日は準備の為休業

連

門司の火事

被下度此段謹告候也二十二日午前十時より執行可致候條御列席當神社御造營本殿幣殿拜殿の上棟祭を十月

昭和六年十月二十日 大連神社社務所

氏子各位

日報

査法務争項、相場表別外の情况、銀行會

埠頭及市中在庫数量

祖始の界業信興洲滿 興 **産傭、其他一般事項** 資産、信用、結婚 信

速迅=密綴=確正

大連市駿河町一(電話四七六六番) 即

二十日午後二時ころ市内沙河日西山會土木縣出張所工事場にて作業。 中であつた岩ガ麒郷東山、20が突ゅであった岩ガ麒郷東山、20が突ゅである。

憤慨して自殺

J. **德度外**の **底拔特價提供** 特 

外に羽二重肩入、白紅絹奥裏用御德用品豐富 豊崎飛び 問

五. 六 七 八 九 計

四

=

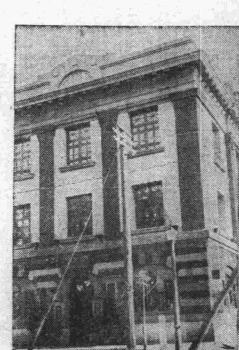
るもかし大連機番の明視のA 下が管現すれば線を影響を終 でこれが野旅上機分者慮する

アー語語

金百側は二三五側八五銭

大連浪速町

#### 現出代時一エフカ大



本台無古

講習會と共に廿日から三成で一目でわかる「主婦之友」主催の大展覽會新 しい流行

絲編

夜の夢へい

連 市 濃 場

居

連鎖 十月二十日 映 劇 畵 " 水 午後五時開演 會 實 行 演

學 東洋クロー THE TOTAL STATE OF THE PARTY OF IV 出版が

東洋燃料研究所责任製造

通西市連大 店商彦豊田太 番六六九四電

振ごなり又本邦村は主

く最近減切り が悪にて建築な中止するも が悪にて建築な中止するも では荷動き相當あるべき答の は荷動き相當あるべき答の

では、 できるで、 でき

組役員重任か

最近上海の木材商況

横寸製品にても材料が日本材なし、横寸製品にても材料が日本材なし、横寸型品は将来を望慮し之が緩和方をが緩和方をなるが構化つけられたる模様なるが構化つけられたる模様なるが構化つけられたる模様なるが構造し、具利人製材上場野村は従

きのふから歐航同盟

更に大連積撒豆油も同様に

割方値上

幸校

上海の貿易狀況

日支事變で影響甚大

九月中に

於る

(日曜水)

たり、質楽劇も一兩日 た間始もたと、質楽劇も一兩日 た間がでは、では一面が た間ができる。これ等のは数 が関係の方も着々組織を進めて 育関係の方も着々組織を進めて 音関係の方も着々組織を進めて 音関係の方も着々組織を進めて 音関係の方も着々組織を進めて 音関係の方も着を組織を進めて 音関係の方も着を組織を進めて 音関係の方も着を組織を進めて 音関係の方も着を組織を進めて 行って新設権の骨組みを形成 することになるだらう

輸組聯合總會

來月中旬に開催

專ら組合內部の基礎

固めに就き協議する

洲

陣容が出来上り微税裏

の仕事も一先づ一段落か告げたの仕事も一先づ一段落か告げたの

他の小銀行も取付を恐れて休業とてるたのが官銀號の開店で弗を開店し初めた、哈大洋の暴落を開店し初めた、哈大洋の暴落を開店しおいるといこさだは知らの方では財政闘の方はするだとなるとり容易である。行政機関の方では財政闘の方はすつかりの方では財政闘の方はすつかりの方では財政闘の方はすつかりの方では財政闘の方はすつかり

漸次復舊す

新政権の骨組を形成しよう

首藤滿鐵理事談

期

(下)

田いのである。唯で新しい戦争であり、 をに呑み込み強いらしいが若しこの 利用の製締を無持するやうになってある。 を行いたの利用方法が充分一般と に呑み込み強いらしいが若しこの が用の製締を無持するやうになってある。 できる整理を表するを できる。 できるを できる。 できるを できる。 できるを できる。 できるを できる。 できる。

が 「なっとするのに便利である。」 した様々の特長かもつた新しい試 みであるが 時間検索強から大きな 特待はなげかけられない、時の經 が、時の經

况二十二

十一時 異常 二英国 三英名 三字名 十二時 異信 二英〇 三英〇 三英〇 三英〇 三大〇 三大〇 三世八年 四八年 高(銀雲) 一萬七年 四八年 高(銀雲) 二萬國

場合の斯うした不利な免れることとの場合の斯うした不利な免れること

とた稿々の特長をもつた新といば、三千八百八十四回版、無難総系定期取罪の特とは在來、前月に地と敷賦十二百つの金融取罪ので、それだけ確内のチャでは、一致にあって、それだけ確内のチャでは、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、それだけ確内のチャー、一致にあって、一致にある。」は、一致にある。」は、一致に対していば、一致に対しいば、一致に対しいば、一致に対していば、対していば、対していば、対していば、対しないが、対していば、対しないが、

が銀建設をは富賀期限が六個月のお銀建設をは富賀期限が六個月の

だから少しく長期の取引に利用するでで解答の態態に手根料がからる

長期のつな

を見の自然であらう、以上は中心に関するとのもののみである。 一同能に利用するものに関する こさになるであらう、以上は中心 になるであらう、以上は中心 が、以上は中心 が、以上は中心

財界有力者

懇談會 意見決定を避

對外貿易

十月中旬

0

れ等の消化状態は

| 東京二十日登|| 大蔵省登表、十石| | 月中紀十三港|| 黒鞭左の妲し(単 転 | 位千圓) 超入出

改善協議 けふ午後開催 四、六二四八二二二六十二六

は一般に相當の

大豆(裸物五二八〇五二二〇大豆(裸物五二八〇五二二〇大豆(裸物五二八〇五二四〇世祖《高八十車出來高八十車出來高八十車出來高十車出來高一十二五一七三〇出來高一十二五一七三〇出來高一十二五一七三〇出來高一十二百箱

品 參 豆柄 & 安川寄刊寄 常 期 《保

先

数舊株 四十七個

株(强保合)

場(保合)

最も安信の方法を講することこり 最も安信の方法を講することこり が、い、。 黄 銀 三八 数 三八枚

金 原は四百七十萬 高〇二十二) 月中旬の野外

付けてるる総

たおし、保室観の出意振り趣製な の事間もあるが打ち織く戦争時 れの事間もあるが打ち織く戦争時 で源に驚撃者は似れし関連な態度

大連魚市

九月中業績

11,055.7 270.8 173.7 453.3 118,094.2 5.500.2 468.7 2.243.3 1.111.0 885.6 2.112.4 12,583,3 68.8 29.4 1,397.7 £92.2 47.1 240.5 42.6 177.2 58.0 20.4 156,0 84.8 G7.4 825.9

49.6 330,2 426.6 198-3 28,257.9 418.7 1.719.9 555.4 101.4 188.0 1.186.1 246.1 其他人 1.773.4 77.9 F.9 685.5 1.163.0 297.2 334.2

0 0

報豆雞財豆

**吉月限 一九、五八〇**約定期 値 段 枚欲

銀建取引開始

各國製ベニヤ板

電話五の六一 心比須町二六 わが國實業界の

對支態度は强硬

本邦材の販路に 米露材が喰込む 思はる、が輸出の方は奥地農産出過悪しく珍らしく不振を示した、漸溯北支那方面は需要期に入り南況初め順調に見えたが月、東以後奉天事件突發にて淋れ廣東は常座質び長江筋は水害さ共東は常座質び長江筋は水害さ共東は常座質が長江筋は水害さ共東に常座質が長江筋は水害さ共東に常座野常に上海の卑いかとすが、ない一般に関った、ない。

を大きであったが、満盤開保軟部であった銀行手敷料を一壁に三厘 駅時事間選其の他につき隙意なきます。 と、その活用が出き、いたとうで、は食性の一般であったが、満盤開保軟部であっため全組合が発れるは全球につきで、大きであったが、満盤開保軟部である、地であった。 と、その活用が出き、は、その活用が出する。 は、その活用が出する。 は、その活用が出ていては、 は、その活用が出ていては、 は、その活用が出ていては、 は、その活用が出ていては、 は、その活用が出ていては、 は、その活用が出ていては、 は、また。 は 月に対して、この際のまじていか、機会は、大変により推して、この際のまじてものが、一般を変更によれば大樹左の好が出に出づることは時重要におかりに機を変更に表分の酸に充分の酸に充分の酸になった。 一般を変更に対した。 一般を変更にない。 一般を表し、 一般

れてある

り く…殊に買ふべき てぬた総乗さき あれば徹乗のこ

區々

當市閑散

麻袋 産地休舎なるも宮市は現 物の荷捌き活潑なるため氣配頓み に好化し買氣起り相窩手合せなみ

晶 板

**俊务專業 松尾盛男商店** â)衝撃町≒電話暦二二一〇一番振替大連三九七五番號表一部三十錢一ケ年郵税共三十錢億券時報、債券資典進早間時十月三十一日迄、△印十一月抽籤

況

外科内分泌病

(銀百個)完成00

でその娘

勉强

0 活

下三十錢粉絡

月前二節後二節 月前二節後二節 月 20 200

神戸期米

ネーヴァ

悪いのは確かだ、今日のプリ

聯盟脱退の可否

今脱退しても二年間

い、関連されるかの外はないさいか、関連されるかの外はないさいか、関連されるかの外はないさいかのである。低し像外ごして支那からのである。低し像外ごして支那からである。低し像外ごして支那からである。低し像外ごして支那が

規約の拘束を受ける

解決は却々

困難



陸相、滿鐵正副總裁招待

現狀のまゝ

解決に當れ

## も出ず

### 東京できます。 立立ケ條の振気をデリアン時長の下に振出した であるが撤兵の方法はこれを日支兩國の取極めに委ねんさするもの、城く荷につき日本既然取る年としてゐるが撤兵の方法はこれを日支兩國の取極めに委なるで日本軍の原駐地への撤退を必要に領することを原則さらたもので終される、鄭に職黜さらては飽くまで日本軍の原駐地への撤退を必要に何賴することを原則さらたもので終される、東に職黜さらては飽くまで日本軍の原駐地への撤退を必要に何賴するごとを原則さらたものである、全議は前後約一時間に取り審議を遂げた結果ある解決案に到達したのであるが案の内容は要ずるに聯盟として何等かの行動に出ることなく日支直接交渉に関する振覧をであるが案の内容は要するに関する振覧をであるが表現事事會に臨んだのである、全議は前後約一時間に取り審議を遂げた結果ある解決案に関する振覧をであるが表現の表現を表現を表現している。 **直接**容 -九日午前の秘密理事會で た問題解決案

日本軍の高鐵附駅地の原駐地への搬逐期間決定問題については何等の決定か見す本日の理事會でもこのに使十九日發記ジュネーザ十九日發記、本日午前の理事會は米國のオブザーバーを交べた秘密會議さなる。

あものさみられる。とかしてその期間は三週間さいふのが谷國代表の見**解**らとい 、聯盟を脱退せぬ

につき種々意見交換したが 『東京十九二巻』今日の陳騰に於て政府は聴贈が値く汚標車を押し日本を威勝するが如き央議をなした場合如何なる態度に出づべきか『東京十九二巻』今日の陳騰に於て政府は聴贈が値く汚標車を押し日本を威勝するが如き央議をなした場合如何なる態度に出づべきか 一義の主張な曲解され面白からの結果な招來せのさも限らの

【東京二十月發】日支紛等解決は理事會が如何にこ 、左の五項につき信賴すべき誠意を明示し之を履行すれば日澤大师との會見でアリアン氏は日本の最後瞭條件撤出を求めたので、労べ大使は 米政府に を履行すれば日本政府は撤兵につき即時適利がたので、光海大使は政府の脈命に基さ左の意向を膨脱した。直接突派をなす事を懸談せらむるかに至ったが、十九月月のフ 七意嚮傳達

支那政府は條約に依り日本が取得せる権利々益を確認しるを履行す
の国は相互に領土のインテグリテイ(保全)を尊重する事
支那政府は排口運動、排口教育の廃止及び絶對防止ななす事

して芳澤大使は第二及び第四に特に力點を置きブリアン氏説得に努めた、なほどに関して能國政府立、支那政府は日本の既得權益侵害の行爲を絕對になさざる事 芳澤日本代表語る

聯立政府五陰

有力視さる人

内閣は全部

着がある、又亞細亞州では影画、加奈隆とあり、中米南米にも加入 中来南米にも加入 日本の主張な悉くやれてはなない大阪の事懐に不通の監があつて、大阪の事懐に不通の監があつて、

かに載させて居る。これまで歌歌 を守り立て、楽た日本である。 来も共内部に居て根窓に追願する だけの事は主張する方が便利であ る。今度の事性に勝らず、日本は

聯盟の對日

は自重 叩終るまで

、起を通牒せぬ

松騰問題につき回答し來れ

に融しかける。

家出の後公

なくなれば、ひいきにして來てしなってしまふのか。近隣さんが本

第二の反抗。

公文のでいる

「料、好しやせやしないか」

電大阪の後間に立着板を掲げ出げ 下才姉妹の大藝術 で吸り肉を噛む

の就任式

世らの殴り月、水、金の各日に閣 選より連日閣議を取出め大問題の 選より連日閣議を取出め大問題の 識を開く事さなつた

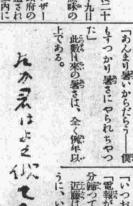
わが代表部

郷助力

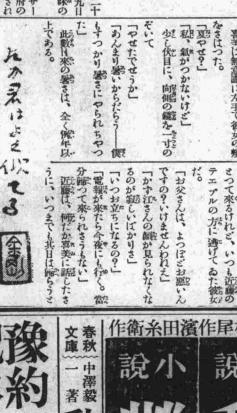
うだこ有難いんだがな」

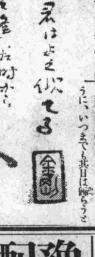
代表の認識的院に悩まされて來た代表の認識的院が報覧の野院が性質に関する各國事態が報覧の野に附されて以來滿事態が報覧の野に附されて以來滿事 覺書を發表 対関には非無後初めて見る日章族 年前十時黎天小西門遼郷市政公所 年前十時黎天小西門遼郷市政公所 日旗交叉の平和な様子に 和かな容 奉天市長 市政は完全に支那側に引渡さる

日本人は中野解間に一人 のは、一時四十分和氣線と が表して事務を代行 でするや北平より行はれたが十九日 た がはして来りたのです。 は、一時四十分和氣線と が大くして北平より次の好き意味の はでするや北平より次の好き意味の はできるや北平より次の好き意味の はできると北平より次の好き意味の はできると北平より次の好き意味の 上 脅迫電報



たかまけらるはてる





山田耕作全集

運命學全集 前田慧雲全集

手相の科學・姓名の哲理・二冊學师南省、本願寺動士私志・印度第十家史

第一期思想全集『帰門夫譯 太陽の子上卷(新代文照)







を直す 穿 著 親代語西鶴全集

電六六〇六

主任)廿日九時愛列車にて赴率中山恕世氏(滿鰀々道部事故係 海軍少佐 石丸 藤太著 照定 一門八十錢 送料 京上四錢 花井卓藏著

告打合せ會を開き協議の結果を

駐支三國公使

【南京二十日發】國民政府常局は一

首相に覺書手 貨院滿鮮視察

カット・アクト」に版ふたので トラスト・アクト」に版ふたので トラスト・アクト」に版ふたので トラスト・アクト」に版ふたので トラスト・アクト」に版ふたので

米移民三百萬一

支那工業の著しい發展

ない後 (13)

→ 洪洪3

北米合衆國を記すこととなってもう何十年、南米の理想報がアロール

十九日午後部に殿の昨政殿に新歴 さみえて、手のつけようなき戦艦で型る處もないからとて地方 イド眼鏡に型る處もないからとて地方 大野殿で型る處もないからとて地方 大野殿で型る處もないからとて地方 大野殿で型る處しないからとて地方 大野殿に黒縄子のゆったりとて地方 大野殿を着けた載しば、ニコく と電像タイプの好々爺である、電

最前線將卒

中正俱樂部

革新俱樂部

(版二第)

說

と参派職員、遊に属長継代は候を譲り候を期待とてゐるかに就き意見を聞くに左の通り語つて案に對しこの新市長は如何に答處して行くか――ソレは氏の今後に待つさころであるが氏に對問題の大連市長も窓に前關東歐強産課長小心願之助氏に落行いた。市政多難の辨、準醛の證歉

小川氏さは公開の席上演散なきいた事がある位で直接舎つて挟なかはした事はない、従つて小川氏に對しては全然白紙である、友人の話によるさ小川さ云ふ人は頗る頭の好い硬骨漢で自分の主張なら何處までも通すさ云ふ氣假のある人ださ云ふ事である。その歌家を有し多難の今日大いに氏の手腕に俟つて解決を期待したい

能、各直治氏 小川氏さは触か見て知つてぬる かの程度で別に話をした事もない、だが人の話には相當力破害い、だが人の話には相當力破きいてぬる、相當將來もある人きいてゐる、理在の大連市會では温順な人は連もつさまらない。場合に依つては議員の意見なんか顔飛ばしてもつさまらない。場合に依つては議員の意見なんか顔飛ばしてものでなければならぬ、このもに於ても小川氏は期待される数腑を振つて大いに波滯してゐる、市政の諸問題を解決して質ひる市政の諸問題を解決して質ひる。

三田 芳之助氏

私の方は大きに於て大勢順應主
表で常つて來た、大勢順應主
表が、人物は知らないが多少非難はある模だ、小川氏なら相當
が未離はある模だ、小川氏なら相當
が未離はあつても小川氏なら中の
変げ得るご期待する、今や大連
非難はあつても小川氏なら中間
変げ得るご期待する、今や大連
非難はあつても小川氏なら中間
変げ得るご期待する、今や大連
非難はあつても小川氏なら中間
変げ得るご期待する。今で大き
市役所には市政の稿ご云はれる
同題が未解決のま、残されてる
、之れ等の問題に對しても大
に善奏と市民利福のおい
し
早く解決して質びたい
の
日

職員で市理事者で何處までしつ

却々の難事業だ

十九日初開廳の財政廳で 不當課税の廢止等是非實行となべ、税率の輕減、農村の救済、 お要分は二ケ條である。 其第一條 お要分は二ケ條である。 其第一條 の動談によつて参加し、支那も加 の動談によつて参加し、支那も加 の動談によって参加し、支那も加

を しているとと思いながら からざるしのであると思いながら から不戦権があった。其後絶え から不戦権があった。其後絶え からで、 人類の歴史は戦争の歴 大大戦になってからさるものであることがながら、 された継続したい窓望も世かながら、 で不戦を戦があった。其後をはいてかるで、機びはれたが検別の解史は、 を呼になってかる、機びになってやがではれたが検別の対けれども飛送(戦の解史は、 を呼になってかる。というできませいながらませいでも飛送(戦の解史は、 を変しながらない。 はいざも飛送(戦の解史は、 を変しながらませいながらませいである。 を変したい。 を変したい窓望も世からおいたが、 を変したい。 事か各國民の名に於て歐鵬に撃國相互間の關係に於て國家政策國相互間の關係に於て國家政策職爭に訴ふるな非さし、且權約戰爭に訴ふるな非さし、且權約

華中の川岸侍從武官は連 聖旨 合旨 拜

じや、あの日本記へもうんさ高い、一般金をかけるのなれば、よし、 て養生した國際職職も私へ職工能が出来たけれざも飛ぎ何等の効もなく窓にはつた、其終網に際になった。其終網に際になった。其終網に際に 一来てくるので、日本だけにいゝお

日下國際職盟のがでも 段のみば平和

當市軟弱

引(単位後)

い、衛生が役属かね、鯱く時間が悪中は、時に整瀬の際にも事缺い

8

地名

産

からした時にもう日本は金輪出った。 解金の裏びを分つた時代もった。 解金の裏びを分つた時代もった。 なんな恨む時代もある。

いさいつた風の

職は之を顕行した。野来為常は流れば、それを関む時代もある。加酸内は骨大なものと一である。加酸内は骨大なものと一である。加酸内

でも知らの実践は実践だ! ち道域を立て、通信人に懇談かけら道域を立て、通信人に懇談かけ 社會の観路は兵處だ! 本書は「は離るに落ちるで「法理解 を ではいったがら恐れ入る 本一コス ではいったがら恐れ入る 本一コス ではいったがら恐れ入る 本一コス では呼んのことやら独らない を では呼んのことやられるを 一コス

1111 KO

界各同酒類

市會各派の期待

信仰者を詰る

迎教書投

新市長に對する

◆宝る十七日脳の水脈に続て「一市民」なる人が「塗骸をお迎へする祭一部のものの打鉄、製絵が無難を続するものに不焼の感

中旬貿易出超

かくすることが流に

◆程は一市民なる人のこの心懐と 動れむと共になきに喉者をなち 動れむと共になきに喉者をなち

りに野支戦争を始

正金更に現送

金融市場强調

二、紛爭解決の 行動が はり が は りに 収 するので で するので は、其他何等の政策の為

「ほんの瞬間志の職ではよく物る、 能がではよく物る、 能がではこの上電略。 麻袋變らず

財務 約定期 值段 枚数 綿糸弱保合

一一一人の大力大力後 〇九〇九九九九後 〇九〇九八七四場 一九〇九八三九引



五五五五不五後 八八八七 七二 四五四〇〇申〇

以上化粧石鹼壹個宛 萬玉洋 行

からうかを突然する事になつてそい。現分けには如何なる條件がよかにはしたくない、現分けにとたいる條件がよ 戦争になるか引分けになる。此院

| 閣議決定事項 | 東京十九日歌語の決定事項左の城心 任鐵道監察官(二)

改善策及貯炭處置他三十

三二一十十十署

士十十限

一一一後**京** ——一後**阪** 三 九 五四五 後場 九九九九場 期 六九九七五不 九九九八 五三九六 九九八 九九八 九九八 一一一後 九九〇五 大二九五



り又或は第十五條か引用せんさす さ、之れた戦争の脅威を認めて國 さ、之れた戦争の脅威を認めて國 たった。然してその解決のために國際 る。然してその解決のために國際 を からよいさしても政府以上 である がいまいさしても政府以上 支那の採つ

際に於て断日宣戦を鼓吹したり、

當市閑散

打身・挫き の救急に

沢田田田

振いすることは非常歌いはればならない。

松田清三郎氏

では、 ではであり、友人からもアノ人 ではであり、友人からもアノ人 では引き揚げて就職してあるも 地に引き揚げて就職してあるも 地に引き揚げて就職してあるも のを態々引つ張り出さないでも でを表すれた以上は市政嗣新のためを された以上は市政嗣新のためを された以上は市政嗣新のためを された以上は市政嗣新のためを がに後援して費ひたいと同 時に市今陰臨自語君も今までの輸 時に市今陰臨自語君も今までの輸 時に市今陰臨自語君も今までの輸 時に市後援して費ひたいと同 ないに後援して費ひたいと同

、國際聯盟と 適用され得るか .......日支事變ご不戰條約

要が趣つたわけだ。 要が趣つたわけだ。 要が趣つたわけだ。

て居る手段 が對抗策・各市場社外炭の動静調査さ之

士十十限

(業したが、夏に廿二日の春洋丸廿 さなるものま見られてゐる 現送に十九日経に七千五百萬圓に く斯くて日観照利上げの氣 『東京二十日養』正金観行の正貨 日観の公定歩合を上題るに 不戦條約は

か満洲な出領するこかを ふ交がに意味がある。 は ての戦争 

大長たる谷地養大郎氏の正式静令であるが、議座に左の通りで新住であるが、議座に左の通りで新住である。

九 五九五五 不九二五五五 不九二 十中〇 中〇〇〇 中

六十一萬七千圓の入超額である

明政俱樂部

支那兵が清頻線路を破壊して我守。 支那兵が清頻線路を破壊して我守。 支那兵が清頻線路を破壊して我守。

東東鐘鐘太大銘 安高引寄 安高引寄

て日本を極らせて解決を認るものさは 手際によりて解決を認るものさは 打合會議

法に概念を黙せられ

文に触れない事も前においる。 からなが 大いでは、 女に触れない事も前におって明的である。 元 ある。日本の只今の行動が此條

式(短期) 一二五〇〇〇 一四五〇〇〇 一四五〇〇〇〇 一四五〇〇〇〇 一四五〇〇〇〇 一四五〇〇〇〇 一四五〇〇〇〇

戸外へ声外へ

戸外生活獎勵行進歌

出でて浴びよや 紫外線 健康第一 戸外へ

の魚お法理調

園山民平

平作曲歌作歌

民平

『戸外へ、戸外へ』

が (根でも一組五圏ださうです、 を除って 大大型大でせう、 定像は電話で ケーは大変大でせう、 定像は電話で コニー

ないンギの髪飾れますか も着られますか も着られますか

これは精巧

ロボルト学の平壁管影池が一個づ 1 大なもので、電池は無中電機用 1 トなもので、電池は腰中電機用

そのまとでも立派に役立ち、又も と色物がよければ二三回も築資を

れば式がすり

立派に役立ち、又もだ後場合によっては

## ため

理想的な衛生室を 大連常盤小學校が今夏增築した

これにつき外池校長は次の機に諸の整要部小學校では光毅楽完全な 情味等の開膀を希認してるたが、 一十塚の芸を解性室に常てること 一十塚の芸を解性室に常てること になり着々準備中でありますが、 まで一年一回この器械を使用となる。まで一年一回この器械を使用となる。というは今にでは活動、背筋力、握力検査が、これからは今にいる。 南向廿坪の室に新設

實用向な洋装の

嫁入り仕度

この他・灌腸器、穏心器、綾温がごんな単態にあるかが度々知がごんな単態にあるかが度々知がごんな単態にあるかが度々知

土方珠氏が亡夫の香典返しても土方珠氏が亡夫の香典返しても そろり

ンが來る

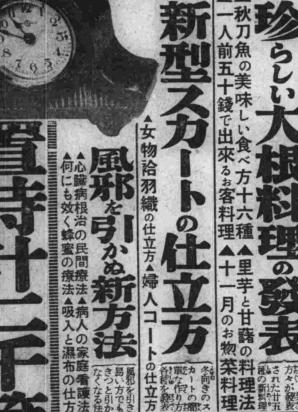
毛皮の

體裁も惡からず淸楚 使用する時の注意 の | 際家のお仕腹には少しも事缺さまけ せ次、A級の四十三圓二十銭のおけ せ次・A級の四十三圓二十銭のおせ ませんが、B級の百二圓五十銭のおけ 世次へ 中 ませんが、B級の百二圓五十銭の お仕腹でられば洋製の御仕腹さして先づ中分のない所でせう A級一組: たておいとく選げます、脂肪分しをますが大方のけ香ばしいにほひた。 現さが大方のけ香ばしいにほひた。 見はさければなりませんが、このです、脂肪分の多い熱は無人や小はその臭味で脂肪分の多い熱は無人や小 ンピネーション(白スパンール 

世かあげて緊縮の秋、この



(注意)表中詞ニテ酸のなとナン



なる。字 恶 山中峰太郎

平福にした經驗

部判判 日くした方法 一般法。種明 お殺表合

するい

て暮らせる方法座談會 めさせた方法 H に掘める毛絲

するな

の

を發表

する

の價値があるといふ

もならなければ資保號の得もな 一線神近一帯に亘り非常編を張り販さたあばいたさて當方の利益に 大響長は部下を整轄し 原地境景 されたのを知つた賊は逸黙と逃走

最初からの豫定

來

市長を後任に引渡す

土肥原市政公所長談

安取臨時總會

お稲荷さんに賊

曹洞宗旗を盗み去る

佐後任

泥棒が捨てた印鑑を拾て

取所長

華人が金銭强要の脅迫状

念の入つた然も虫のよい話

の被害機算紙の処明せるもので那住。は縣下院ご旗歌され現在

不安の通江口

連絡全く絶たる

一本の電話線も切断

#### 主で通り 敗兵の過去つた跡 八生惨事の極致を展開してゐる

糧秣支廠に

潘海線の

匪賊團襲擊

死傷者四名

慘澹、撫順縣下の被害

撃し來り軍服が熱か振動する始末しては鬱滅の為め劉貞を派遣した等の麻糧秣支脈に百餘名の賊が嬴」に襲來するやも討り継じと劉察明を不当十八日夜大北門及び八王「振常逃走或は同夜煙塞炭琉ト縣」

その筋の情報も逆に利用して 英米、上海等に打電

通信してゐるがこれ等米國部者中 通信してゐるがこれ等米國部者中 系の支那人から際へ聞き世界的に 道能=殊に米國系の情報の大部ヶ 道能=殊に米國系の情報の大部ヶ 

所會議室に採集して地方自治維持 「選陽」 速陽縣長楊誠心は十八日 「大後一時から商務會長を初め各機 を経営の首勝者五十餘名を縣政 では、「大田」 遼陽にも自治制 數日中に宣言發表か 關係首脳者の協議會

っ 會組織の他に信認識する處があつ 大が大橋組織に決定せるもの、短 大変日中に宣言の運びに致るべく 数日中に宣言の運びに致るべく 大変日中に宣言の運びに致るべく 大変日本に動する常日機繁長の遊説 本天事變以火省城方面の軍事政 大ち今日之を現状の儘放置する たち今日之を現状の儘放置する

会市に調査

窃取砲弾の爆破騒から

長春署神經を尖らす

會代表上京昭和製鋼期成 遭難 支人葬儀

几日午後一時坐頭市口

甚しい捏造宣傳

## 

の見お雷

(3) 寛永御前

**誰方もお早く御覽あれ!!** 



る捕縄、 0 白 3



獨得無比。

**ヲカデアスターセ** 

高峰博士發見以來既に三十余年消化藥として益々 治療界に聲價を高めついあるは本品の獨得無比の 消化薬たることを維制に立立するものと云ふべし

1. 消化不良を防止す…

2. 消化不良に因するすべての胃腸疾患に奏效す…

3. 胃腸の消化機能を助成し榮養を增進す (詳細説明書にあり御申越大第33呈す)

三共株式會社

姙娠·產褥と

姓振經過中に於て約その宇敷に見らるゝ姓婦嘔吐 に對しオリザニンを與ふればよく之を消散せしめ、 却て食慾亢進し便通亦佳良となり、産後の乳汁分泌 亦良好にして生兒の發育頗る順調なりと云はる……

又姙娠及び産褥に屢々併發する脚氣症はオリザニン を用ふることにより迅速に治癒に就く、これオリザ ニンは脚氣病の原因療法劑たるを以てなり…………

牧野沃度診療所

可朝鲜驱船建

信濃町一三五

木村屋本店碑市場前

大阪商船餘式大連支店 電話四二三七番

10日清汽船 東出帆

の大連汽船出帆

國際運輸株式

全島谷汽船速

香九八七三話電

株式會社

電五九0四· 大連越後町·

だ

パツャシイワ

ウリ

財子日

秋名月。如~頭腦。澄 大切力。

製

學

生

服

洋

服

店

报替大連五四〇番

ましたらそれは安かろ悪かろうで御座

村名譽教授發見

幸校

### 滿同 レラ傳染病豫防につき 胞

病にして、百戰不倒の勇士も此の風土特有病の前には顔色な これ等傳染病、水傷、食傷の豫防及び治療に卓効あり、曾て 在滿諸士は日常本劑を服用して其健康を確保せられよ。 滿洲に於て最も戒心すべきは赤痢、 濟南出兵時に於て多くの人命を救助せるを以て著聞す。 し。然るに「わかもと」は膓内制腐、殺菌力强大にして能く コレラ、 チブス等の傳染 之ふ

せるの感がある。胃腸の疾患を單なる消化劑、單なる殺菌劑、或は胃酸 と』が治療界に出現して以來は、一劑にして良く前記の諸藥を悉く併用配する。それ以外には殆んど藥物絕無の狀態である。しかるに『わかも スターゼ及びペプシン、腸の疾患に對してビスミツト劑と乳酸菌製劑を の中和劑、或は傷の吸著劑のみを以て治癒せんとするは片手落を免れな い。今や、その缺陷は『わかもと』の出現に弦りて質はれた。 現在の胃膓薬は、胃酸過多症に對する重曹、消化不良症に對するギア

東弱が真の生理的現象として人體に襲ひ來る場合は、自然常老義に陷 大りたる非常の高齢者、即ち七八十策以上の老人に於てのみ見らるゝ徵 て肥満を望むは、未だ片輪的と看做さゞるを得ない。しかるに『わかも て肥満を望むは、未だ片輪的と看做さゞるを得ない。しかるに『わかも と』の服用は、衰弱の原因たる疾病を治療し、同時に、精痩を肉づけ、貧 と』の服用は、衰弱の原因たる疾病を治療し、同時に、精痩を肉づけ、貧 と」の服用は、衰弱の原因たる疾病を治療し、同時に、精痩を肉づけ、貧 と」の服用は、衰弱の原因たる疾病を治療し、同時に、精痩を肉づけ、貧

### 近時英國式複法に移る 單一處方の獨逸藥法は

海外に留學して、獨逸の医界と英國の醫界を見學して來た人は熟知してゐる事だが、獨逸は、元來が純理的な觀念を極端に崇拜した的な觀念を極端に崇拜した的な觀念を極端に崇拜した。 るを良としてゐた。

ンのみを處方するといふ傾師は専ら解熱劑のアスピリーをとへば茲に一人の感冒を 何であった。

の衰弱を顧慮して、それに方を喜ばない。必ず同時にしかるに英國の醫家は單

野抗する處方を加へ、或は野抗する處方を加へ、或は呼吸器系統を豫防する薬品で、同時に他の解熱では、関にアスピリンのみに止めずして、同時に他の解熱劑を加配する習慣があり、或は 3

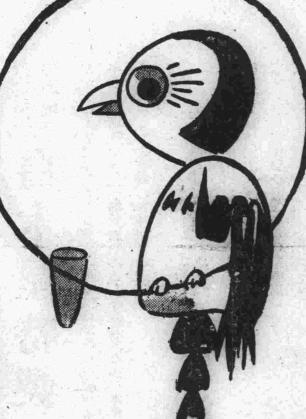
多大なるが故に、専ら單一が多かつた。――我が國の節學は、獨逸に負ふところの一人が國の 方は複雑なるを常とし、獨て盡せないが、英國醫の處 **病原菌に對する溶菌殺菌のちからに富みつ人酵菜務素の總でを網維し、加ふるに** 

**真理は國境を貫ぬく** 

の處方に支配され勝ちであ

ある英國を學ぶ心持は浮ば 界隨一の醫學の先進國と信 中心を占めてゐた。 なかつた。從つて の薬品も自然と單一なる 我等は、獨逸國を以て世

最後に一言するが、右のをなる成分は、自然の結果をなる成分は、自然の結果をある。この點が非常に貴重なところで、『わかもと』のところで、『わかもと』のところで、『わかもと』の



かもとしに等

英國流の複雑なる歳方を探や、この金言は正々と示現でれた。宜なる哉。宜なり。獨漁國に於ても、近時順に関係を探している。 なつた。

しきへーフェ刺も彼國に於 で大流行を開始してゐる。 変に複雑である。疾病は で大流行を開始してゐる。 を歴倒せる狀況は、決して新治療劑の出現が忽ち市場 當然である

ことが了解されよう。 **酵素及び菜養成分の名稱のみを列配** 

海外總代理

舒宗=二七○瓦入 四國五十錢·五四○瓦入 八圓五十錢 粉宋=二七○瓦入 四國五十錢·五四○瓦入 八圓五十錢

粉三〇日量一

一圓六十錢

愛 賣 元 榮養と 大連、青島、奉天、ハルビ 榮養と育兒の會

三井物産株式會社

游洲代理店 **日本賣藥株式會社** 各地大薬店に販賣す

#### 臨時法院に 上海排日運動取締に 誠意なき支那側當局

局に飛船弾を要求したが我が總領事館でも問題を重視し總領事輿の問題さして或種の毛膜に出る模様り四名中女一名は説論だけ他の三名は部金三朝宛を悪し際成した。この不誤塊头に黙し外格観は下部朝九時公規に附したが誤院支那郷事は該事性を異なる個人領電嘩さ見做し三名を融人ださて極成し髪果上海十九日後』昨日内外橋邦人徳舎を繋び破撃された支刑緊徒七名は下部局より臨時法党に送り今

早大追擊空一

慶應の雪辱成る

第九回裏三原の惡投に得點

日用中間達を 文那巡修所は直に支那側に掛合ひたるに「これは前日倉の命に依るもので法律で聴締るここは世 変形が修修がは直に支那側に掛合ひたるに「これは前日倉の命に依るもので法律で聴締るここは世 一般である。 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を を表現る。 一般である。 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を を表現る。 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を を表現る。 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を ではずりを表現る。 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を を表現る。 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を ではずりを表現る。 大口に巡摩を派し自市内の期人供容に日用品を ではずりを表現る。 大口に必要を表現る。 大口にと、 大口に必要を表現る。 大口に必要を表現る。 大口に必要を表現る。 大口に必要を表現る。 大口に必要を表現る。 大口に必要を表現る。 大口にと、 大口にと 大口に 居るこころな工部局の巡査が縮付け漸く救ひ出したが一名は緑総じ一名は徹死の重像な資ふたら日本人ださ呼ぶ者あり敷十名の暴徒は該イタリー水兵か引掛り降し棍権嫌気等で處多失難に観打し日午後イタリー軍艦リビナ駐戦和水兵二名が抗二戦國會な部陣派でバスに乗らんこするや群衆の中か 伊太利水兵に暴行 八雲出動の準備を終る 【上海十九二發】支那人の即暴は全く狂氣が決さなり昨

**心臓長は太田少佐が指揮官さして命ぜられる筈である** で数から若代名か以て曖昧隊を組織する事さなり兵員は同日瀬兵戦に假入戦た命ぜられたなほと状に乗員の定員補充林粋の鶴込た終つて出動準備なり二十三日頃出動する事に決定したが十九日在『東京特體十九日韓』横須賀鏡守府所殿巡洋艦八雲(九千十噸)は実る十五日在後聴政を命ぜられる『東京特體十九日韓』横須賀鏡守府所殿巡洋艦八雲(九千十噸)は実る十五日在後聴政を命ぜられる『東京特體十九日韓』横須賀鏡守府所殿巡洋艦八雲(九千十噸)は実る十五日在後聴政を命ぜられる

感激、この嗚咽 本社特派從軍記者の講演會十九日夜滿洲事變映畵公開

後四時四十分閉戦した

人か敬称するさももに殿き協和 以照系最影の「南州事變映画」 十分に重り吉枕方館に於ける従軍、市民の鞭艦は全く此の會に集 荷橋で窓に本社は第三回な八時二 方の邦人の姿等一場面毎に富置、市民の鞭艦は全く此の會に集 荷橋で窓に本社は第三回な八時二 方の邦人の姿等一場面毎に萬雷大路の前島の鞭艦を終明する 旅、渡して皇軍を迎へる事變地を11年の一段では原教の一般では一旦の開催を終明する。 まつて第二回目の開催を終明する 旅、渡して皇軍を迎へる事變地を11年の市民は終戦の被一整隊は一名の一方の邦人の姿等一場面毎日高書を2000年であった。 これの では、渡して皇軍を迎へる事變地を11年であった。 これの では、渡して皇軍を迎へる事變地を11年であった。 これの では、渡して皇軍を迎へる事變地を11年であった。 これの では、渡して皇軍を迎へる事變地を11年であった。 これの では、渡して皇軍を20年であった。 これの では、渡して皇軍を20年であった。 これの では、渡して皇軍を20年であった。 これの では、渡して皇軍を20年であった。 これの では、渡して皇軍を20年である。 これの では、渡して皇軍を20年であった。 これの では、近には、11年では、11

さか恐れて百名宛水部隊に艦成し谷部隊に際れ込み機会し察天か襲ふ間襲か立て、ゐるここは既報したがその後

虚で調査隊一行から蛇取りの名

れてしまった。岡田七雄

るたがやつさ一つ出来上つ

入襲擊計畫

役到した#米 十九日夜協和會館 で催じた本社の権

順を變へて情見を一番になきた。
「はいやが上にも湧き立つて來た、
「はいやが上にも湧き立つて來た、
はいやが上にも湧き立つて來た、

版を得て選に二人数一で警察と午ったが慶應就後の政戦に計野な一 つれが慶應就後の政戦に計野な一

の農場で

三十二機線東洋接線會社から関東 東記令部に通する電話機が素天献

電話線を切斷

馬等か盛に掠奪しるる『奉天電話』 楽天西がの樹棚子附近に二千名の兵庫が集献 され多数犯領者を出した模様である『奉天電十九日午後四時までには大部分部離したが十 **戦人部派を襲撃し、戦人百七十名行方不明と 叛人十二名躰終され同地戦人小候人、融人は** 本日鉱余岐より驚地に遊した懐戦によれば去

鮮人婦女子避難

・原城三百名襲撃し來り農場部隊は煉き掘く 八日匪城二百名襲撃のため繁家屯に沿掛げ 通遼公灣號農場に於ける(銘人の給好子は十 通遼公灣

令都逃走したと、又十八日右農場に二百名の販幣が現れる十五日将天鵬業公司の公滞就農場に多飯の匪賊農衆し

をが気筋の戦争の地さする模様で かが気筋の収争の地さする模様で をが気筋のローズデールの墓地に假 がないまの後オハイオ州ミラノ 関東され其の後オハイオ州ミラノ

七十名行方不明

名殺さる

發明王遺骸假埋葬

きのふ早慶二回戦

上は二球目 は二球目 は二球目

元 帝 允 社會與憲本**口**連大 (リア=店頭/附を例/

軍司令部への

全く手掛なし

陽南丸の捜査

入館し後備陸軍三等軍醫の肩書に職を察じ中途一年志願兵さし

## 持つてゐる、なほ氏は近々市内若 映町三番地に際薬薬(備)中である

#### 大連でも酔かせるべく小敷後とれにすつかりかはを得てかったとながだったというないになった。 作者の岡田君嬢とくて場らず早 當分二割方値下 句時勢に 應じ當ホテ 的ホテルとし

は 下 御愛願に報ゆる事に致し候間民衆 で大方各位の御利用を只管御願申上候 従前宿料 一二、三〇 二、五〇 二、五〇 二、五〇 二、五〇 二、六五 二、六五 二、六五

二、三、三〇

「大連警院皮膚科部原器性別警長尼 一次では、 一次では、 一次では、 一次では、 一次では、 一次では、 であったが十九日数 であったが十九日数 であったが十九日数 であったが十九日数 であったが十九日数

博士論文通過

やうがないる法手羅を聞いてお

大 連 市

電代表七一五五 治

な飲んでやるさ水を橋一メイ液がそれなら様は小教長生の清水がそれなら様は小教長生の清水がそれなら様は小教長生の清水がそれなら様は小教長生の清水がある。

があた、

試

新中

赤ン坊になってしまって毎日かんで来て毎日飲んだらさうくんで来て毎日飲んだらさうく

で保空され残ら大小洋には無線電で保空され残ら大小洋には無線電流を表が来ようさしてある。何ちに大小される。何ちに大小される。何ちに大小される。何ちに大小される。何ちに大いでは、一般であるものあり、これに難しか。

陸線で全米各市と通話

四萬六百八十圓で午後

と共に

脱時代さ

**養東** 東京 東京 順

(金州版順は……………………無賃配達)(廿四日は準備の爲年勝手休業仕り候)

恒例の大投賣値具文具は 五·00·1·

品質本位の特價品 00

举九五八四語電 今こそ!シーズン を存分に發揮しやう ラボカで培った健康の威力 に治癒し日毎に體力を旺盛に精力 ラボカの愛用に依つて更に新たな ラボカの一匙は一日の渦勢を完全 -全スポーツマンに激す 削速 発売を発売を発売している。 東京 小管商會 薬品部 東京 小管商會 薬品部 洲總代理店 (9-2) 円組

(11)

河野想多

思ふやうな態めた歌するのだつた が「健ったのに、自分の酸を地に なげ酸して、死んでしまひたいさ ながしていたのでであるが、 を地に ながない。

慢直子い 性傷宮が 胃ががん 病んん病

腦力と精力をいやが上に増大する千五番

6

婚禮 合

お履物 11 铁

大連市薩 煙町五番地 (大連醫院北正門前) 奥山イオン導入治療所 電話二一七八四番

淋病の徹底的根治法に

イオン導入治療法がある

沙河口砌商場 電九九七一番 浪速町三丁目 電五七一八番

葡萄酒ではあります 奥様あなたの酒です 養ふべき…… 飲まんより 醉はん お子様!

そして

そして

御主人!

美味 より 滋養の